

会報 エコネットはんのう

編集・発行／はんのう市民環境会議

生活環境部会 緑のカーテン事業

ゴーヤを使ったレシピを募集します！



エネルギーを使わない暑さ対策として「緑のカーテン」を普及するため、今年もゴーヤの種を一般の方も含め 200 名以上の方に配布しました。また、5月下旬に蒔いたゴーヤが6月初めに発芽し、市役所や区画整理事務所、診療所など公共施設に配布しました。

今回は、緑のカーテンから出来たゴーヤをおいしく食べるためのレシピを募集します。ゴーヤはビタミンCが豊富で、夏バテ防止に効果があると言われています。今年の夏はゴーヤを食べて、夏を元気に乗り切りましょう！

対 象：会員、市内に居住している方、市内に所在する事業所・団体の方

応募方法：様式は問いません。郵送、FAXまたはEメールにて、はんのう市民環境会議事務局（環境緑水課）までお送りください。

募集締切：平成 24 年 7 月 27 日（金）

環境月間事業へのご協力ありがとうございました

今年も飯能市環境衛生推進協議会と市との共催により以下の事業を実施し、たくさんの方の方や事業所・団体にご協力いただきました。

○まちなか清掃活動 6月17日（日）

飯能駅と東飯能駅周辺でポイ捨てごみを収集しました。72名の方が参加し、30kgのごみが集まりました。

【協力事業所・団体】

- ・(株)ニットー冷熱製作所
- ・(有)飯能清掃センター



○事業所による清掃活動

それぞれの事業所周辺の清掃を行いました。

【協力事業所・団体】

- ・水ing(株)
- ・(株)ニットー冷熱製作所
- ・(有)飯能清掃センター
- ・JFE ミネラル(株)武蔵野鋳業所

○不法投棄防止活動

「不法投棄は許しません」のボディパネルを車両に貼付して、啓発を行いました。

【協力事業所・団体】

- ・(有)飯能清掃センター
- ・(株)椿本チエイン

平成24年度定期総会を開催

今年のテーマ『はんのうの環境づくりを安全・安心の視点から再スタート』

6月3日（日）に市民会館小ホールを会場に、本橋飯能副市長、松橋市議会副議長を来賓に迎え、平成24年度定期総会が開催されました。

65名の方が出席し、平成23年度の事業報告、収支決算の承認に続き、役員の改選として16名の方が再任され、4名の方が新任されました。また、平成24年度の事業計画(案)、収支予算(案)を審議し、全ての議案について原案どおり議決されました。

会場のホワイエでは各部会等の活動のパネル展示を行い、外では廃てんぷら油の回収を行いました。



○役員の改選により次のとおり役員が決まりました

- | | | |
|-------|------------------------------|-------------------|
| ・運営委員 | 20名（敬称略） | |
| 会 長 | 木川 一男（市民） | 中村 順司（飯能市自治会連合会） |
| 副会長 | 伊藤 知夫（市民） | 西久保信夫（市民） |
| 委 員 | 高沖 義則（市民） | 中川 淳（飯能商工会議所） |
| | 南林さえ子（駿河台大学） | 山崎 英夫（飯能市商店街連盟） |
| | 小久保雅章（飯能青年会議所） | 町田 儀明（飯能市農業青年会議所） |
| | 小池 昇（西川広域森林組合） | |
| | 浅野 正敏（NPO 法人天覧山・多峯主山の自然を守る会） | |
| | 鴫田 節男（飯能市合併処理浄化槽組合） | 小林 律夫（㈲飯能清掃センター） |
| | 小池 重彦（新電元工業㈱） | 高柳 一彦（㈱丸広百貨店飯能店） |
| | 市川 光一（㈱椿本チエイン） | 中村 和久（㈱ニットー冷熱製作所） |
| | 古島 照夫（入間漁業協同組合） | 和泉由紀夫（飯能ケーブルテレビ㈱） |
| ・監 査 | 2名（敬称略） | |
| | 早瀬あかね（市民） | 間邊 元幸（市民） |

○事業計画、予算のあらましをお知らせします

（1）活動目標（全文）

本会は飯能市環境基本計画の推進に向け、中心的に進める団体として平成15年11月に発足し、以来、今年度は9年目を迎えます。これまで、飯能市における環境に関する現状の把握から始め、行動を起こし、活動の環を広げてきました。本年度は第2次飯能市環境基本計画の見直しの年であり、活動の充実を図るため部会員募集を行いました。こうした飯能市の現状における環境を踏まえながら新たな発想による事業展開をしていくため、本年度のテーマを「はんのうの環境づくりを安全・安心の視点から再スタート」とします。

今まで培ってきた他団体等との連携を更に深め、情報交換や交流を活発に進めます。天覧山谷津の里づくりは、天覧山から多峯主山一帯の保全構想をまとめた上でその位置づけを明らかにし、魅力あるモデル的事業として多方面の事業者、団体へのPRを積極的に進めます。



その他、各種事業において、協力団体との協働を進めながら、それぞれが生活スタイルの見直しの意識を持って参加できるよう努めます。また、昨年の東日本大震災の影響を受け、放射線の問題が問われています。はんのう市民環境会議の趣旨に基づき、市民、事業者、行政の協働により、市民の「安全・安心」を基本とした活動を行います。

活動状況について、定期的な会報・予定表の発行、ホームページの更新などで情報を提供しPRしていきます。

(2) 収支予算

今年度の収支予算を1,044千円とし、天覧山谷津の里づくりプロジェクト事業や部会活動、会報の発行、イベント等を行います。

(3) 各部会等の活動計画

各部会の平成24年度における活動内容をご紹介します。

会員の皆さんは、どの部会の活動にも参加できます。皆さんのご参加をお待ちしています。

《天覧山谷津の里づくりプロジェクト》

飯能市森林文化都市宣言推進事業計画に基づき、市民、事業者、行政の協働による取り組みとして「谷津田の再生・活用」の事業を部会合同会議との連携を図りながら進めます。また、会員同士の交流と情報共有を深めつつ、保全の意識を持って活動を進めます。

- 1) プロジェクト会議の開催
- 2) 毎月1回定例作業と交流会 ※原則として第4日曜日の午前
- 3) 里山復活祭の開催(1回)
- 4) 部会合同会議との連携
- 5) 天覧山谷津周辺の動植物図鑑及び生息マップづくり
- 6) その他谷津田再生・活用と自然環境保全に関する事業



《放射能関連プロジェクト》

事業内容は、市民・事業者・行政の協働で行う放射能についての調査等、今後、プロジェクトチームにより検討し、活動の方向付けを行います。

《自然環境部会》

自然環境部会では、自然環境保全への意識を持って市民、事業者、行政の協働による取り組みを進めます。

- 1) 毎月1回定例会議(部会合同会議)の開催
※原則として第4木曜日の午後7時から9時まで
- 2) 天覧山谷津の里づくりプロジェクトへの協力と提案
- 3) 天覧山・多峯主山一帯の保全計画提案
- 4) 自然と親しむ交流会の開催
- 5) 自然観察会の開催
- 6) 自然環境講座、シンポジウム等の開催
- 7) 飯能河原周辺水辺再生事業の検証
- 8) その他自然環境に関する事業



自然観察会の様子

《生活環境部会》

生活環境部会は、日常生活に関する身近な環境問題に取り組んでいきます。小さなことから一人ひとりが日々の生活の中で環境に配慮した行動を進め、大きな輪となっていくことが環境に与える負荷の低減に繋がるよう、次の事業に取り組めます。

- 1) 節電・地球温暖化防止活動の実施
 - ・緑のカーテン事業の実施
 - ・エコライフDAYの協力
 - ・他団体との協働による活動の実施
- 2) 美化活動の実施
 - ・まちなか清掃活動
- 3) ごみの減量に関する取り組み
 - ・生ごみの自家処理に関する研究
 - ・マイバッグ運動の推進



緑のカーテン

《地球環境部会》

地球環境部会は、平成 24 年度より新たな活動を開始します。東日本大震災の体験を教訓に、飯能の地域に適応した地球環境活動を目指し、次の事業に取り組めます。

- 1) 再生可能エネルギーの調査・研究
 - ・薪ストーブ、木炭の利用
 - ・小水力発電の復活
 - ・太陽光発電の利用
- 2) 地球温暖化防止活動の実施
 - ・スマートライフや省エネ、エコな暮らしの調査・研究
 - ・他団体との協働によるチーム作り

環境映画会「ライフ」上映

総会終了後、6月の環境月間事業として、動物と同じ目線で驚きの世界を描いたドキュメンタリー映画を上映しました。

上映前に、天覧山谷津の里づくりプロジェクト・自然環境部会・地球環境部会・生活環境部会の活動紹介を行い、はんのう市民環境会議の活動をPRしました。

約240名の方が鑑賞しました。



放射線に関する講演会の開催

6月の環境月間事業として、放射線被ばくについての正しい知識（内部被ばく、外部被ばくの正しい知識、今後の健康への影響）を演題に、独立行政法人 放射線医学総合研究所研究基盤センター研究基盤技術部 主任研究員 宮原信幸氏にご講演いただきました。出席者は66名でした。

3月～6月の部会活動報告



《自然環境部会》

○自然観察会「早春の草花観察会」の巻 3月11日（日）

早春の天覧山周辺で、シュンランなどを探しながら春の息吹を感じる観察会でした。

講師：原田恵子（森林インストラクター）、黒住浩次（(財)埼玉県生態系保護協会会員）

○自然観察会「新緑の里山を歩こう」の巻 5月13日（日）

新緑の薫る天覧山周辺を植物観察や野鳥の声を聞きながら散策。生命感溢れる里山の息吹を感じることが出来ました。

講師：市川和男（(財)日本生態系協会調査専門員）

○自然環境部会会議 6月11日（月）

天覧山谷津田再生プロジェクト、天覧山～多峯主山一帯の整備・保全の方針の検討、入間川水辺再生事業計画、講演会・交流会開催などについて話し合いました。

○自然観察会「ホタルのタベ」の巻 6月24日（日）

ホタルの生態をレクチャーしてから天覧入りホタルの里へ。天候によりホタルの発生が遅れぎみで、今回は10数頭の確認でした。

※いずれも「NPO 法人天覧山・多峯主山の自然を守る会」との共催

《生活環境部会》

○生活環境部会会議 5月15日（火）

緑のカーテン事業でのゴーヤのレシピの募集や、生ごみの自家処理などについて話し合いました。

○生活環境部会会議 6月17日（日）

美杉台中学校において、生ごみ自家処理の実験を行うことが決まり、皆で情報を共有しました。



生ごみ処理容器の試作品

《地球環境部会》

○森のようちえん事業 3月28日（水）、4月25日（水）

園内を整備しました。

※今後、森のようちえん事業は、はんのう市民環境会議の活動としては実施しませんが、「美杉森づくりの会」の事業として継続して実施されます。興味のある方は、市役所子ども家庭課までお問い合わせください。

○地球環境部会会議 6月11日（月）

今後の活動について話し合ったほか、再生可能エネルギー、木材の活用、小水力発電などについて情報を共有しました。

《部会合同会議》

3月22日（木）、4月26日（木）、5月24日（木）、6月28日（木）

各部会の平成23年度事業計画などについて、話し合いました。

《全体事業》

○飯能新緑ツーデーマーチ 5月19日（土）、20日（日）

クリーンウォークのブースを担当し、ウォーカーへゴミ袋などの配布を行いました。

《天覧山谷津の里づくりプロジェクト》

3月25日（日）

あぜ道づくり、植樹などを行いました。
参加者は21名でした。



あぜ道づくりの様子

4月22日（日）

田ならしや草刈などを行いました。参加者は25名でした。



作業後の話し合いの様子

5月27日（日）

田植えをしました。32名が参加しました。



田植えの様子

6月24日（日）

鎌の使い方などを講習した後、草刈りをしました。参加者は23名でした。



草刈りの様子

編集後記：

環境月間行事の一つとして開催された「放射線に関する講演会」に参加して、市民の皆さんの関心の高さを再認識しました。

今回「放射線の基本的な知識」や「放射線防護の考え方」について詳しく説明があり、受講された皆さまは、放射線に対する理解が更に深まったことと思います。

「福島第一原発」の事故以来、無関心では居られない問題ではありますが、これの対応には大きな個人差があります。

各人の価値観の違いによるものですが、その前提として一人ひとりが公平に判断し、そして行動するチカラを持つことが必要ではないでしょうか。

（広報委員長：伊藤知夫）

会報 エコネットはんのう

編集・発行／はんのう市民環境会議

できることから取り組もう！

普段のちょっとした心がけで出来る、環境にやさしい取り組みをご紹介します。以下はほんの一例ですが、皆さんも工夫して取り組んでみてください。

ごみを減らそう！

「誰でも簡単、すぐできる」ごみ減量

- ・ 買物するときは、レジ袋をもらう代わりに、マイバッグ・マイカゴを持参する。
- ・ 詰め替え商品を買う。
- ・ 過剰包装を避ける。
- ・ 分別回収に協力する。



節水・雨水利用に取り組もう！

ちょっとした心がけで節水は可能です

台所

- ・ 野菜や食器は“ため洗い”する。
- ・ 食器や調理器具の油分は紙でふいてから洗う。
- ・ お米のとぎ汁は植木への散水に利用。

洗濯・掃除

- ・ 洗濯物をまとめて、洗濯回数を減らす。
- ・ 洗濯物の量が少ない時は手で洗う。
- ・ 車の洗車はバケツを使う。

洗面所・風呂

- ・ コップを使って歯磨きする。
- ・ 風呂の沸かしすぎに注意。
- ・ お風呂の残り湯を洗濯で使う。

雨水を溜めて有効利用しましょう

建物の屋根などに降った雨をタンク等に貯めれば、貯めた雨水を植木への散水、洗車、トイレの洗浄などに利用することができます。

また、災害時には、水道管の破裂などによって水道が使えなくなることがあるため、貯めた雨水は貴重な生活用水としても活用できます。

7月～10月の活動報告

《放射能関連プロジェクト》

■9月25日（火） 第1回放射能関連プロジェクト会議

事業方針などを決定し、以下のとおり役員が選出されました。

委員長 青木 文男 氏

副委員長 長谷川 行雄 氏

■10月23日（火） 第2回放射能関連プロジェクト会議

今後の活動計画について話し合ったほか、放射能に関する情報交換を行いました。

《天覧山谷津の里づくりプロジェクト》

天覧入り谷津田では、今年もたくさんのお米が収穫できました。収穫したお米は、11月18日（日）の「第7回里山復活祭」で炊き込みご飯にして皆で食べる予定です。一般の方も参加できるイベントですので、これまで作業に参加したことのある方もない方も、ぜひご参加ください。詳細は別紙チラシをご覧ください。

■7月22日（日）草取り、電気柵設置

田んぼの草取りと、イノシシ対策として電気柵を設置しました。参加者29名。



■8月26日（日）草刈り、自然観察

草刈りをした後、谷津田にすむ生き物の観察をしました。参加者25名。



■9月21日（金） 飯能第一小学校児童による稲刈り

昨年から、飯能第一小学校の児童の皆さんにも授業の一環としてプロジェクト作業に参加していただいています。会員の方が講師となり、稲刈り、笠がけを行いました。



■9月30日(日) 稲刈り

皆で稲を刈り取り、笠がけに干しました。参加者25名。



■10月13日(土) 脱穀・選別

9月に収穫した稲を、昔ながらの方法で脱穀・選別しました。参加者23名。



《地球環境部会》

■7月11日(水) 部会会議

吾野・名栗の水力発電などについて勉強会を行いました。定例会議は、毎月第2水曜日19時から21時に行うことに決定しました。

■8月14日(火) 部会会議

活動目標として、飯能の山で利用されず放置されている木を熱エネルギーとして利用する活動を目指していくことを確認しました。具体的には、薪ストーブ・ペレットストーブの燃料や炭など、多目的利用の研究を行います。

■9月12日(水) 部会会議

太陽光発電やストーブについて、勉強会を行いました。

■10月10日(水) 部会会議

バイオマスエネルギーについて、勉強会を行いました。また、美杉台公民館の屋根に太陽光発電を設置するシミュレーションを行いました。

《部会合同会議》

■9月27日(木)

各部会から活動の報告などがありました。



《生活環境部会》

■9月11日（火） 部会会議

秋のまちなか清掃、冬のエコライフ DAY、生ごみ処理箱などについて話し合いました。

■10月27日（土） まちなか清掃活動

市役所互助会と合同により、飯能駅と東飯能駅周辺でポイ捨てごみを収集しました。74 名が参加し、20kgのごみが集まりました。

事業所として、(株)ニッター冷熱製作所、(有)飯能清掃センター、(株)椿本チエインから参加していただきました。



《自然環境部会》

■7月15日（日） 自然観察会

「虫ムシ探検隊」の巻

昆虫クイズや昆虫の進化の歴史を説明した後、出発。郷土館から天覧山を一周しました。トンボ、虫こぶ、県の蝶ミドリシジミの卵などを観察。梅雨で天候を心配しましたが、途中雨が降ったものの、なんとか無事終了しました。参加者29名。

■7月26日（木） 部会会議

入間川水辺再生事業計画などについて話し合いました。

■8月12日（日） 自然観察会

「名栗川を歩いてみよう」の巻

名栗川の水生生物や植物を観察しながら、岩根橋から名栗川を上り、吾妻峡までを散策。途中でギンギョを大量捕獲、こんなにたくさん生息しているのに驚きました。もちろん全部川へ戻しました。参加者6名。



■8月23日（木） 部会会議

天覧山谷津の里づくりプロジェクト、入間川水辺再生事業計画、天覧山から多峯主山一帯の整備・保全、講演会・交流会開催などについて話し合いました。

■9月9日（日） 自然観察会

「秋の虫を探そう」の巻

天覧山周辺にはたくさんの昆虫が生息。ジャコウアゲハやルリタテハなど蝶の幼虫、ウスバキトンボ、アキアカネ、シオカラトンボなどの秋トンボ、まだ夏が終わらないようで、カブトムシ、クワガタ、タマムシなどの甲虫とも出会えました。参加者7名。

■10月25日（木） 部会会議

天覧山谷津の里づくりプロジェクト、入間川水辺再生事業計画、天覧山から多峯主山一帯の整備・保全、他団体活動視察などについて話し合いました。

編集後記：本格的な秋を迎えて朝タ一段と寒くなってきました。あと1週間もすれば「立冬」で、また暖房の季節が到来です。我が家の電力消費は、夏場は色んな防暑対策が功を奏して減少傾向にありますが、暖房期は逆に増加の一途にあり、大幅に夏場を超えています。近づきつつあるこの冬は、新たな防寒対策と節電にチャレンジして、化石燃料に依存した電力の使用を抑制したいと思っています。

（広報委員長：伊藤知夫）

はんのう市民環境会議事務局 飯能市環境緑水課

TEL 042-973-2111（内線 701）／FAX 042-971-2393

メール kankyo@city.hanno.saitama.jp

平成 25 年 3 月 1 日 Vol.28

会報 エコネットはんのう

編集・発行／はんのう市民環境会議

自然環境部会からのお知らせ

入間川水辺再生事業で整備された 遊歩道を歩いてみよう！

飯能のシンボルである入間川では、飯能河原周辺と矢久橋から岩沢運動公園付近において、埼玉県により水辺再生事業が実施されました。自然環境部会では、入間川の自然の状況などを見ながら、入間川沿いに出来た散策路を歩いて感想・意見をまとめたいと思います。皆さんも参加しませんか？

日 時：平成 25 年 3 月 23 日（土） 午前 9 時 45 分～12 時頃 ※雨天中止

集合場所：西武池袋線元加治駅改札口前広場 9 時 45 分集合

散策コース：元加治駅～阿須運動公園流れ橋～加治中学校裏河川敷散策路～浄化センター
～矢久橋～割岩橋～飯能河原

参 加 費：無料

そ の 他：申込み等、詳細は別紙「3 月・4 月の活動予定」をご覧ください。

地球環境部会からのお知らせ

飯能の水力発電 歴史探訪ツアーを開催します！

再生可能エネルギーは、温室効果ガスをほとんど出さないクリーンエネルギーとして期待されています。水力発電はその一つですが、かつて飯能にも、地域の人々がつくった水力発電所が吾野と名栗にありました。地球環境部会では、それらに関わる場所を巡り、飯能の水力発電の歴史を学びます。皆さんも再生可能エネルギーについて考えてみませんか？

日 時：平成 25 年 4 月 25 日（木） 午前 9 時 00 分～午後 4 時 00 分頃

集合場所：飯能市役所正面玄関前 9 時 00 分集合 バスで移動

探訪コース：飯能市郷土館～小岩井取水堰～有間ダム～名栗集水跡～有間溪谷観光釣り場
～吾野水力発電所跡

参 加 費：無料 ※昼食代は各自負担

そ の 他：先着 15 人。申込み等、詳細は別紙「3 月・4 月の活動予定」をご覧ください。

生活環境部会からのお知らせ

緑のカーテンづくりに参加しませんか？

緑のカーテンは、直射日光の遮断や葉の蒸散作用によって周辺の温度の上昇を抑えてくれます。窓辺や壁に作れば、エアコンの使用を控えても涼しく過ごすことができます。

緑のカーテンの苗を皆で作ろう！

ニガウリ（ゴーヤ）の種をポットにまき、公共施設に配布する苗を作ります。緑のカーテン初心者の方も、皆と一緒にチャレンジしてみませんか？

詳細は、別紙「3月・4月の活動予定」をご覧ください。

日 時：平成25年4月22日（月）午後1時～3時

場 所：市役所本庁舎別館前集合

参 加 費：無料



ニガウリ（ゴーヤ）の種を無料で配布します！

今年もニガウリの種を配布し、緑のカーテンを作っていただけるモニターを募集します。はんのう市民環境会議の会員の方へは、「広報はんのう」4月15日号でお知らせする4月22日（月）からの一般配布に先立って配布します。

配布期間：平成25年4月18日（木）～4月26日（金）の平日開庁時間

※なくなり次第終了となりますので、予めご了承ください。

※種を蒔く時期は、4月中旬から下旬が適していると言われています。

費 用：無料

申 込 み：不要。直接はんのう市民環境会議事務局（環境緑水課）までお越しください。

生ごみ処理箱モニターを募集します！

昨年募集しました生ごみ処理箱のモニターについて、好評だったため追加募集を行います。配布された生ごみ処理箱（木で出来た箱です）の中に土を入れ、ご家庭で出たいろいろな種類の生ごみを土の中に埋めるだけの簡単な取組です。皆さんも生ごみの自家処理で、ごみ減量に取り組んでみませんか？ ※土はご自分で用意していただきます。

内 容：気温の測定や生ごみの種類、処理状況、臭いなどの調査

申 込 み：はんのう市民環境会議事務局（環境緑水課）までご連絡ください。先着5名です。

※4月22日（月）に、有志の方で生ごみ処理箱の組み立てを行います。関心のある方は、別紙「3月・4月の活動予定」をご覧ください。

11月～2月の活動報告

《自然環境部会》

■11月11日（日） 自然観察会「晩秋の山歩き」の巻

本郷入りから御岳神社へと巡る山道を散策しました。ウリカエデの紅葉がとても美しく、最後の秋を堪能できました。参加者は11名でした。

■2月10日（日） 自然観察会「冬の里山バードウォッチング」の巻

駿河台大学名誉教授の内田康夫先生に案内をお願いして、天覧山周辺で冬鳥の観察を行いました。ルリビタキ、モズ、ウソ、ジョウビタキなど24種もの野鳥を確認出来ました。参加者は24名でした。

※11月29日（木）の部会会議は中止しました。

《地球環境部会》

■11月3日（土） 天覧山周辺の間伐材の現地調査

天覧山周辺を歩いて、間伐材の状況を調べました。街から近い所ではありますが、間伐材がある近くまで車が入っていきず、搬出するには大変と思われました。間伐材を利用するには車道までのアプローチの良い場所か方法を考えることが必要です。

■12月12日（水） 部会会議

薪ストーブについての情報交換などを行いました。

■1月27日（日） 部会会議

再生可能エネルギープロジェクトの動向について協議した後、懇親会を行いました。

■2月13日（水） 部会会議

来年度の事業計画をつくりました。

《生活環境部会》

■11月21日（水） 部会会議

冬のエコライフDAY、事業計画などについて話し合いました。

■12月9日（日） 「エコライフDAY埼玉2012」冬のキャンペーン

会員の皆さんや事業所、小・中学生、教職員のご協力により4,647人の参加があり、二酸化炭素削減量は約3.3tでした。詳細は、別紙『「エコライフDAY埼玉2012」冬のキャンペーン 実施結果報告書』をご覧ください。

■1月21日（月） 部会会議

緑のカーテン事業、事業計画などについて話し合いました。

《部会合同会議》

■1月24日（木）

各部会の活動報告と意見交換をしました。

《放射能関連プロジェクト》

■11月20日（火） 第3回プロジェクト会議

放射性物質測定所見学会と放射線測定講習会の開催等について話し合いました。

■12月18日（火） 放射性物質測定所見学会・第4回プロジェクト会議

プロジェクトメンバーで放射性物質測定所を見学した後、情報交換を行いました。

■1月16日（水） 測ってみよう！放射線測定講習会・第5回プロジェクト会議

空間放射線量の測定方法について環境緑水課職員から説明を受けた後、皆で実際に測定を行いました。講習会終了後、来年度の事業計画等について話し合いました。

■2月14日（木） 第6回プロジェクト会議

来年度の事業計画等について話し合いました。

《天覧山谷津の里づくりプロジェクト》

■11月18日（日） 第7回里山復活祭「谷津田の整備を楽しもう！」

今回は45名の方にご参加いただき、田んぼづくり、草刈りなどを行いました。作業後は、飯能吹奏楽研究会ディキシーバンドのジャズ演奏を聴きながら、今年収穫したお米ときのこ汁をいただきました。



田んぼづくり



「ふるさと」を合唱

■1月20日（日）

草刈りのほか、落ち葉を集めて虫のすまかを作りました。参加者は15名でした。

■2月24日（日）

土を掘り起こして池を作りました。参加者は21名でした。

編集後記：先日青森の八甲田山系の酸ヶ湯では積雪が5メートル60センチに達し、国内最高積雪を記録しました。また、日本海側の豪雪地帯では、軒並み3メートルを超える積雪となっています。これは、蛇行する偏西風の影響で北極圏の寒気団が日本列島に流れ込み、記録的な寒さや大雪となりましたが、この原因の一つに「地球温暖化」があると言われております。グローバルに、しかも急速に進む「地球温暖化」1日も早くストップを掛けたいものです。

（広報委員長：伊藤知夫）

はんのう市民環境会議事務局 飯能市環境緑水課

TEL 042-973-2111(内線 701)／メール kankyo@city.hanno.saitama.jp

会報 エコネットはんのう

編集・発行／はんのう市民環境会議

＜生活環境部会 緑のカーテン事業＞

生活環境部会では、緑のカーテンのさらなる普及をはかるため、夏の2大イベントを企画しました。

第1弾！ゴーヤを使ったレシピを募集します！

緑のカーテンからできたゴーヤを美味しく食べるためのレシピを募集します。

対 象：会員、市内に居住している方、市内に所在する事業所・団体の方

応募方法：様式は問いません。郵送、FAXまたはEメールにて、事務局（環境緑水課）までお送りください。

募集締切：平成25年7月26日（金）

そ の 他：応募いただいた方の中から抽選で記念品をプレゼントします。

また、部会員を対象に応募されたレシピを使った料理教室を行う予定です！

第2弾！「緑のカーテン」の報告書を募集します！

夏を涼しく過ごすための緑のカーテンの写真入り報告書を募集します！

応募いただいた方の中から抽選で記念品をプレゼント。さらには、優秀作品には、賞品を贈呈します！

詳細は、「9・10月活動予定」にてお知らせします。

☆皆さんからの応募をお待ちしております！☆

＜自然環境部会＞☆里山保全地の視察研修会を開催します☆

自然環境部会では、「天覧山谷津の里づくりプロジェクト」と連携しながら、天覧山周辺の里山再生事業に取り組んでいます。

同事業のこれからを考えるにあたって、県外への視察研修会を開催します。

初秋の赤城山麓の豊かな自然に触れ、環境について一緒に考えてみませんか？

日 時：9月15日（日）午前8時～午後5時30分（予定）

集合場所：市役所正面玄関

視察地：群馬県渋川市「赤城自然園」、「歴史資料館」

参加対象：市内在住、在勤の方で、今後、はんのう市民環境会議会員として活動に参加していただける方、及び同会員

参加費：1000円（入園料、保険代等）

持ち物：飲み物、昼食、筆記用具、雨具、帽子、歩きやすい服装など

定 員：30名（先着順）

申し込み：8月1日より電話で事務局（環境緑水課）へ（TEL 973-2125）

その他：大型バスにて関越高速道路利用。その他詳細は、後日参加者に連絡します。

環境月間事業へのご協力ありがとうございました

今年のまちなか清掃活動は、残念ながら雨天のため中止となりました。他日、事業所・団体による清掃活動にご協力いただきました。

○事業所による清掃活動

それぞれの事業所周辺の清掃を行いました。

【協力事業所・団体】

- ・水ing(株)
- ・(株)ニットー冷熱製作所
- ・(株)椿本チエイン埼玉工場



環境映画会「皇帝ペンギン」上映

総会終了後、6月の環境月間事業として、南極という過酷な環境の中で強くたくましく生き抜く皇帝ペンギンのドキュメンタリー映画を上映しました。

上映前に、天覧山谷津の里づくりプロジェクト・自然環境部会・地球環境部会・生活環境部会・放射能関連プロジェクトの活動紹介を行い、はんのう市民環境会議の活動をPRしました。

150名の方が鑑賞しました。



平成25年度定期総会を開催

今年のテーマ『はんのう市民環境会議 自覚から再スタート』

6月2日（日）に市民会館小ホールを会場に、沢辺静吉市長、内沼博史市議会議長を来賓に迎え、平成25年度定期総会が開催されました。

45名の方が出席し、平成24年度の事業報告、収支決算の承認に続き、役員の一部改選として5名の方が新任されました。また、平成25年度の事業計画(案)、収支予算(案)を審議し、全ての議案について原案どおり議決されました。会場のホワイエでは各部会等の活動のパネル展示を行い、外では廃てんぶら油の回収を行いました。



ちょっと
PR

☆放射能関連プロジェクトの活動について☆

放射能関連プロジェクトでは、月に1回メンバー会議を行っております。現在、放射能に対する市民の皆さんの意識をはかるため、アンケートを企画中です。

実施の際には、ぜひ皆様のご協力をお願いします！



3月～6月の部会活動報告



《自然環境部会》

○自然観察会「早春の草花観察会」の巻 3月10日（日）

早春の天覧山周辺で、シュンランなどの野草を探しながら春の息吹を感じる観察会でした。参加者数 14名

共催：NPO法人天覧山・多峯主山の自然を守る会

○入間川水辺散策会 3月23日（土）

完成した入間川水辺再生事業の遊歩道を、元加治駅から飯能河原まで歩きました。川の自然の保全状況や親しみやすさなどを確認しました。参加者数 6名

○自然観察会「天覧山谷津のホタルのタベ」の巻 6月30日（日）

天候不順にもかかわらず今年もたくさんのゲンジホタル、ヘイケホタルが見られました。

共催：NPO法人天覧山・多峯主山の自然を守る会

《生活環境部会》

○生活環境部会会議 4月22日（月）

緑のカーテン事業について、種の配布や苗の公共施設への配布について話し合いました。また、公共施設用に種まきを行いました。

○緑のカーテン事業 5月29日（水）

本庁舎・別館外通路のゴーヤのネット張りを行いました。

○生活環境部会会議 6月16日（日）

緑のカーテン事業についてゴーヤのレシピ募集や報告書の募集、また生ごみ処理箱について話し合いました。



《地球環境部会》

○水力発電歴史探訪ツアー下見 3月20日（水）

・「飯能の水力発電歴史探訪ツアー」の事前調査を行いました。また、企画会議を行いました。参加者数 8名

○飯能の水力発電歴史探訪ツアー 4月25日（木）

・郷土館にて飯能の水力発電について講義を受けた後、名栗発電所、吾野発電所の跡地をそれぞれ見学しました。参加者数 16名
・企画会議を行いました。参加者数 8名

○再生可能エネルギープロジェクト 5月19日（日）

・入間川の水量調査を行いました。参加者数 3名

○再生可能エネルギープロジェクト 6月23日（日）

・高麗川の水量調査を行いました。

《部会合同会議》※原則、奇数月の第4木曜日の午後7時から9時まで

3月28日（木）、5月23日（木）

各部会の平成25年度事業計画などについて、話し合いました。

《全体事業》

○飯能新緑ツーデーマーチ 5月25日（土）、26日（日）

クリーンウオークのブースを担当し、ウオーカーへごみ袋などの配布を行いました。

《天覧山谷津の里づくりプロジェクト》

3月24日（日）

池づくりなどを行いました。
参加者は24名でした。



4月28日（日）

田ならしや溝掘り・草刈りなどを行いました。参加者は34名でした。



5月16日（木）

飯能第一小学校児童の
田植えの体験学習が行
われました。

5月19日（日）

田植え・草刈りをしました。
参加者は22名でした。



6月23日（日）

草刈りをしました。終了後に、プロジェ
クト会議を行いました。参加者は23名。



編集後記：梅雨空が続いていますが気象庁の発表によると、この夏は梅雨明けと同時に太平洋高気圧の勢力が強まって、広い範囲で「猛暑日」が続くようです。

また米航空宇宙局（NASA）でも、今年は世界の平均気温が2010年を超えて、過去最高を記録する可能性が高いと発表しています。

会員の皆様は、いろいろな防暑対策を準備中のことと思いますが、私も従来の「緑のカーテン」に加え、スタレやサンシェードを組み合わせた防暑対策を計画しております。また同時に熱中症対策として、この時期から汗をかく習慣をつけて暑さに負けない身体づくりに励んでおります。猛暑に備えるのは、それは今のようです。

（広報委員長：伊藤知夫）

会報 エコネットはんのう

編集・発行／はんのう市民環境会議

冬をあったかエコで過ごす！

日に日に寒さが増してきた今日この頃。今年の冬も寒そうです。ご家庭の暖房器具の特徴を知って、賢くあたたくエコライフしましょう！

○エアコン○

熱効率抜群でハイパワー。あたたかさの質も向上。

最近のエアコンの冷暖房能力のアップはめざましいものがあります。ほかの電気暖房器具に比べても省エネ&省コストです。

省エネタイプのエアコンであれば、こまめな電源コントロールはかえって電力の消費を増やしかねません。自動モード、または省エネモードで運転しておく方が賢く省エネしてくれます。足元がややあたたまりにくいので、足元をあたためてくれる暖房器具との併用がおすすめです。

○併用ベスト1：エアコン+ホットカーペット

ベスト2：エアコン+電気ストーブ

ベスト3：エアコン+コタツ（エアコンの設定温度は低めに）



○ファンヒーター○

立ち上がりの速さが魅力。足元もあたためてくれます。

足元からしっかりあたためてくれるので、部屋の大きさにあった適性能力のヒーターであれば、一台で十分なあたたかさが得られます。定期的な換気が必要です。石油ファンヒーターであれば給油の手間がありますが、最近は電気を熱源とするセラミックファンヒーターもあります。

○床暖房○

空気を汚さず、部屋中ぽかぽか。高気密・高断熱住宅に最適。

部屋全体の空気をやさしくあたためます。床と一体化していますので、場所をとりません。導入には工事が必要になります。立ち上がりに時間がかかるので、効率よく使うために起床1時間前オン・就寝1時間前オフにするなどタイマーを利用しましょう。

○番外編○

ペットボトルで湯たんぽを作る！

2L用ペットボトル（硬いタイプのもの）に60～80度のお湯を入れて、布などでくるんで就寝前に布団に入れておきます。とってもお手軽であたたかいです。



（参考：環境 goo）

7月～10月の活動報告

《放射能関連プロジェクト》

■7月16日（火） 第4回放射能関連プロジェクト会議

「放射能に関するアンケート」の作成について、打合せを行いました。

■8月20日（火） 第5回放射能関連プロジェクト会議

「放射能に関するアンケート」の作成及び実施について、打合せを行いました。

■9月17日（火） 第6回放射能関連プロジェクト会議

「放射能に関するアンケート」の作成及び実施について、打合せを行いました。

■10月30日（水） 第7回放射能関連プロジェクト会議

「放射能に関するアンケート」の実施について、打合せを行いました。

《天覧山谷津の里づくりプロジェクト》

天覧入り谷津田では、昨年より多くのお米が収穫できました。11月23日（土）の「第8回里山復活祭」で、収穫したお米でご飯を炊いて皆で食べる予定です。一般の方も参加できるイベントですので、これまで作業に参加したことのある方もない方も、ぜひご参加ください。詳細は別紙チラシをご覧ください。

■7月28日（日）草取り、鳥の巣箱の取り付け

田んぼの草取りと、(株)椿本チエインから寄贈いただいた鳥の巣箱を取り付けました。
参加者21名。



■8月25日（日） 雨天のため中止

■9月17日（火） 飯能第一小学校児童による稲刈り

恒例となりました飯能第一小学校の児童の皆さんによるプロジェクト作業への参加。
当日は、雨上がり後のぬかるみのなか、頑張って稲を刈ってくれました。



■9月22日（日） 稲刈り

皆で稲を刈り取り、笠がけに干しました。参加者 25 名。



■10月14日（月） 脱穀・選別

9月に収穫した稲を、昔ながらの方法で脱穀・選別しました。参加者28名。



《地球環境部会》

■7月10日（水） 部会会議

近県の実働小水力発電所視察研修について、打合せを行いました。

■8月29日（木） 再生可能エネルギープロジェクト

小水力発電所の視察研修を行いました。

- ・利平茶屋水力発電所（群馬県桐生市）
- ・赤城フィッシングセンター（群馬県前橋市）

参加者12名

■9月18日（水） 部会会議

小水力発電装置の設置計画について、打合せを行いました。

■10月の部会会議は台風のため中止となりました。



《部会合同会議》

■7月25日（木）

各部会から活動の報告や情報交換を行いました。

■9月26日（木）

各部会から活動の報告や情報交換を行いました。



《生活環境部会》

■8月21日（水） ゴーヤレシピの調理実施

応募いただいたゴーヤのレシピを実際に調理しました。
参加者に大変好評でした。

■10月10日（木） 部会会議

応募いただいた「緑のカーテン報告書」30点の中から、
優秀作品3点を選定しました。
後日、記念品を贈呈する予定です。

■10月26日（土） まちなか清掃活動は雨天のため中止



【優秀作品より】

《自然環境部会》

■9月15日（日） 赤城自然園・歴史資料館視察

台風のため、中止となりました。

【お知らせ】

6月の環境月間において、JFEミネラル(株)および協力会社の従業員の方によります
清掃活動を、6月5日（水）に実施いただきましたので改めて報告します。
ご協力ありがとうございました。

～ご存知ですか？「グリーン購入」～

○「グリーン購入」とは…

ものやサービスを買うときに

- 1 必要なものを必要な分だけ買うこと
- 2 価格や品質だけでなく、環境への負荷ができるだけ小さいものを選ぶこと です。



○「グリーン購入」を進めると…

環境にやさしいライフスタイルになるだけでなく、「ものを買う」ことで、商品を提供する
企業に、環境への負荷が小さい製品の開発や環境に配慮した取組みを促すことになります。
例）詰め替え用洗剤をみんなが購入することで、様々な種類が店頭に並ぶようになりました。

ちょっとした意識でできる取組みです。普段のお買い物で実践してみてください！

編集後記：近くの雑木林を歩くと足の踏み場が無いほどドングリが落ちています。ドングリは
コナラやミズナラの果実で、2～3年の周期で豊作・凶作を繰り返していますが、今年は豊作
年に当たったようです。

ー昨年は極端な凶作でクマやイノシシをはじめとする「鳥獣被害」が多発しました。

この冬はクマとの出会いが無いことを期待しています。（広報委員長 伊藤 知夫）

はんのう市民環境会議事務局 飯能市環境緑水課

T E L 042-973-2111（内線 701）／F A X 042-971-2393

メール kankyo@city.hanno.saitama.jp

平成26年3月1日 Vol.31

会報 エコネットはんのう

編集・発行／はんのう市民環境会議

《自然環境部会》

☆里山保全地の視察研修会を開催します☆

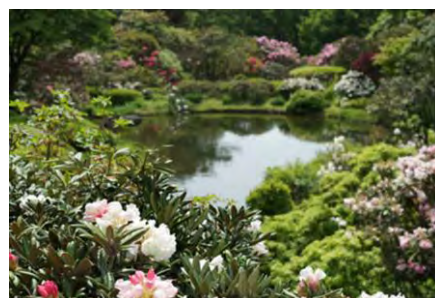
昨年、台風により延期となっていた、県外への視察研修会を開催します。
新緑の赤城山麓の豊かな自然に触れ、環境について一緒に考えてみませんか？

視察時期：5～6月の予定

視 察 地：群馬県渋川市「赤城自然園」、「歴史資料館」

参加対象：市内在住、在勤の方で、今後、はんのう市民環境会議会員として
活動に参加していただける方、及び同会員

※ 詳細は、5月・6月の活動予定にてお知らせします。



生ごみ処理箱モニターを募集します！

2月の生活環境部会において、2基の生ごみ処理箱を作成しました。そこで、実際に使用していただけるモニターを募集します。

生ごみ処理箱（木で出来た箱です）の中に土を入れ、ご家庭で出たいろいろな種類の生ごみを土の中に埋めるだけの簡単な取組みです。皆さんも生ごみの自家処理で、ごみ減量に取り組んでみませんか？

○内 容：気温の測定や生ごみの種類、処理状況、臭いなどの調査

○申込み：はんのう市民環境会議事務局（環境緑水課）までご連絡ください。

先着2名です。

※土はご自分で用意していただきます。



生活環境部会からのお知らせ

緑のカーテンづくりに参加しませんか？

緑のカーテンは、温度の上昇を抑えてくれることが重視されがちですが、日々成長する様子も楽しく、また、緑が見る人の心を涼やかに癒します。ぜひ挑戦してください！

緑のカーテンの苗を皆で作ろう！

ニガウリ（ゴーヤ）の種をポットにまき、希望する方や公共施設等に配布する苗を作ります。緑のカーテン初心者の方も、皆と一緒にチャレンジしてみませんか？

詳細は、別紙「3月・4月の活動予定」をご覧ください。

日 時：平成26年4月30日（水）午後1時～3時

場 所：市役所本庁舎別館前集合

参 加 費：無料



ニガウリ（ゴーヤ）の苗を無料で配布します！

今年は、生活環境部会で育てたニガウリの苗を配布します。緑のカーテンを作っていただけモニターを募集します。はんのう市民環境会議の会員の方へは、「広報はんのう」5月1日号でお知らせする5月19日（月）からの一般配布に先立って配布します。

配布期間：平成26年5月14日（水）～5月26日（月）の平日開庁時間

※なくなり次第終了となりますので、予めご了承ください。

費 用：無料

申 込 み：不要。直接はんのう市民環境会議事務局（環境緑水課）までお越しください。

☆☆緑のカーテン事業コンクール☆☆

今年の夏も緑のカーテンのコンクールを実施します。
緑のカーテンの写真や報告・感想などを書いて、応募してください。

提出期限：9月下旬の予定

※詳細は、次回の会報でお知らせします。

※昨年は、29点の応募があり、3点の優秀作品を選定し、表彰しました。



昨年の優秀作品より

11月～2月の活動報告

《自然環境部会》

■1月1日（水祝） 自然観察会「初日に祈る山歩き」の巻

天覧山山頂で初日を拝した後、新春の里山を散策。今年は、横浜から「天覧山で初日を見よう」という特別電車が企画され、山頂はたくさんの人で溢れていました。

■2月9日（日） 自然観察会「冬の里山バードウォッチング」の巻

前日大雪のため、残念ながら観察会は中止としました。

《地球環境部会》

■11月17日（日） 再生可能エネルギープロジェクト

ロケットストーブを試作しました。

■12月11日（水） 部会会議

平成26年度の活動計画づくりを行いました。

■1月22日（水） 部会会議

小規模太陽光製作計画づくりを行いました。

■2月26日（水） 部会会議

小規模太陽光製作計画づくりを行いました。



《生活環境部会》

■11月28日（木） 部会会議

冬のエコライフDAY、生ごみ処理箱や来年度の事業計画などについて話し合いました。

■12月8日（日） 「エコライフDAY埼玉2013」冬のキャンペーン

会員の皆さんや事業所、小・中学生、教職員のご協力により、5,605 人の参加があり、二酸化炭素削減量は3.3tでした（2/25 現在）。ご協力ありがとうございました。

■12月19日（木）

緑のカーテン事業コンクールの表彰式を行いました。

■2月26日（水） 部会会議

端材を使って、生ごみ処理箱2基を作成しました。



緑のカーテン表彰式

《部会合同会議》

■11月28日（木）

各部会の活動報告と意見交換をしました。

■1月23日（木）

各部会の活動報告と意見交換をしました。

《放射能関連プロジェクト》

■1月30日（木） 放射能関連プロジェクト会議

『放射能に関するアンケート』の回収箱を参加メンバーで作成しました。

その後、提出されたアンケートの集計方法について、話し合いました。

■2月10日（月）～2月21日（金） 『放射能に関するアンケート』を実施

ご協力ありがとう
ございました！

《天覧山谷津の里づくりプロジェクト》

■11月23日（土） 第8回里山復活祭「谷津田の秋を楽しもう！」

今回は55名の方にご参加いただき、田んぼづくり、草刈りなどを行いました。作業後は、地元飯能で活躍するフォークデュオ「翔一」の演奏を聴きながら、新米のご飯ときのこと汁をいただきました。去年は豊作だったため、参加者へお米のお土産を配ることができました。



田んぼづくり



「翔一」の演奏を楽しむ

■1月19日（日）

田んぼの水を調整するための堰づくりを行いました。参加者は18名でした。

■2月23日（日）

大雪のため、中止となりました。

○新聞紙を活用してエコライフ○

新聞紙には、たくさんのエコな活用方法があります。ぜひご家庭でお試してください！

☆ジャガイモ・にんじん・サツマイモなど泥つき野菜を包んでおくと長持ちします。

☆空いた牛乳パックに新聞紙をちぎって入れて、廃油処理。

☆煮込み料理の際、ひと煮立ちした鍋を新聞で包み、バスタオルなどで巻いて作る。

☆新聞紙を丸めて靴の中に入れておくと、湿気と臭い取りになります。

☆広げた新聞紙を車内に数枚置き、一晩放置すれば、臭いが取れます。

☆水で湿らせて軽くしぼった新聞紙をちぎって床にまいてほうきで掃く。ホコリをたてずにラクにお掃除。



編集後記：今回の大雪は、市内でも停電や交通・通信網の寸断に伴う孤立などの被害が多発しました。また、農作物の損傷や建物被害など、近年に無い大雪被害となりました。被害を受けられた皆様には心からのお見舞いを申し上げますと共に、今後の気温上昇による落雪や雪崩などに対して、充分にご注意をお願いしたいと思います。
立春から、ほゞひと月が経過して「春一番」が待ち遠しい今日この頃です。

（広報委員長：伊藤知夫）

会報 エコネットはんのう

編集・発行／はんのう市民環境会議

環境月間事業へのご協力ありがとうございました

6月15（日）に、環境月間事業としてまちなか清掃を行い、飯能駅と東飯能駅周辺でポイ捨てされたゴミを収集しました。67名の方にご参加いただきました。他日、事業所・団体による清掃活動にご協力いただきました。

●事業所による清掃活動

それぞれの事業所周辺の清掃を行いました。

【協力事業所・団体】

- ・水ing(株)
- ・(株)ニッター冷熱製作所
- ・(株)椿本チエイン埼玉工場
- ・(有)飯能清掃センター



●CO2削減／ライトダウン

6月21日（土）の夜に、あかりを消して、地球にやさしい生活を各家庭で実施していただきました。ご協力ありがとうございました。

平成26年度定期総会を開催

今年のテーマ『はんのう市民環境会議 活動の環を広げよう』

6月1日（日）に市民会館小ホールを会場として、大久保勝市長、加藤由貴夫市議会議長を来賓に迎え、平成26年度定期総会が開催されました。

47名の方が出席し、平成25年度の事業報告、収支決算、会則の一部改正の承認に続き、役員の改選として21名の方が再任され、3名の方が新任されました。また、平成26年度の事業計画(案)、収支予算(案)を審議し、全ての議案について原案どおり議決されました。

会場のホワイエでは各部会等の活動のパネル展示を行い、外では廃てんぷら油の回収、小太陽光発電キットの実演、生ごみ処理箱の展示を行いました。

◎例年、総会の出席者が少ないことが課題となっています。来年度の総会につきましては、会員の皆様の積極的なご参加をお待ちしております。



○役員の改選により、次のとおり役員が決まりました

運営委員 22名（敬称略）

会 長 木 川 一 男（市民）

副会長 伊 藤 知 夫（市民）

野 口 栄 一（飯能市自治会連合会）

委 員 高 沖 義 則（市民）

西 久 保 信 夫（市民）

鴫 田 節 男（市民）

青 木 文 男（市民）

南 林 さえ子（駿河台大学）

中 川 淳 （飯能商工会議所）

潮 田 真 也（飯能青年会議所）

町 田 明 夫（飯能市商店街連盟）

小 池 昇 （西川広域森林組合）

利根川 哲 （飯能市農業青年会議所）

浅 野 正 敏（NPO法人天覧山・多峯主山の自然を守る会）

臼 井 仁 一（飯能市合併処理浄化槽組合）

小 林 律 夫（有飯能清掃センター）

小 池 重 彦（新電元工業㈱）

高 柳 一 彦（㈱丸広百貨店飯能店）

市 川 光 一（㈱椿本チエイン）

中 村 和 久（㈱ニッター冷熱製作所）

古 島 照 夫（入間漁業協同組合）

和 泉 由起夫（飯能ケーブルテレビ㈱）

監 査 2名（敬称略）

早 瀬 あかね（市民）

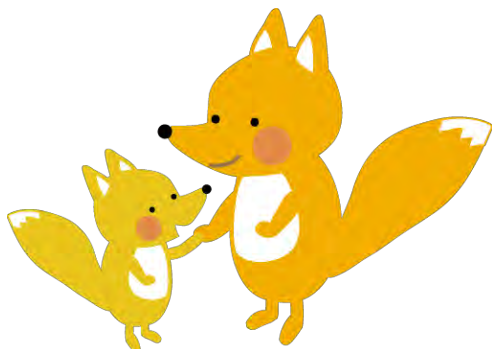
間 邊 元 幸（市民）

◎総会資料をご希望の方は、事務局までご連絡いただければ、郵送にてお送りいたします。

環境映画会「キタキツネ物語」上映

総会終了後、6月の環境月間事業として、北海道の
厳しい自然を生き抜くキタキツネ親子のドキュメンタリ
ー映画を上映し、140名の方が鑑賞しました。

上映前に、天覧山谷津の里づくりプロジェクト・自
然環境部会・地球環境部会・生活環境部会・放射能関
連プロジェクトの活動紹介を行い、はんのう市民環境
会議の活動をPRしました。



3月～6月の部会活動報告

《自然環境部会》

○自然観察会「山桜と出会おう」の巻 4月13日（日）

前日の強風で残念ながら山桜の花は散ってしまいましたが、天覧山周辺の里山で、多様な春の息吹を感じる散策でした。参加者数 14名

共催：NPO法人天覧山・多峯主山の自然を守る会

○自然観察会「モニタリング調査を体験してみよう」の巻 5月11日（日）

天覧山周辺では里山保全のためのモニタリング調査が行われています。新緑の中、植物調査を体験し、82種を確認しました。参加者数 13名

共催：NPO法人天覧山・多峯主山の自然を守る会

○自然観察会「天覧山谷津のホタルのタベ」の巻 6月29日（日）（予定）

次回のエコネットはんのうで活動報告をさせていただきます。

《生活環境部会》

○緑のカーテン事業 5月3日（土）

市役所においてゴーヤの種まきを行いました。

○緑のカーテン事業 5月19（月）から

ゴーヤの苗の配布を一般の方を含め183名の方に配布しました。

《地球環境部会》

○再生可能エネルギープロジェクト 3月16日（日）

小規模太陽光作製を行いました。

○再生可能エネルギープロジェクト 4月23日（水）

第1回目の小規模太陽光体験報告を行いました。

○再生可能エネルギープロジェクト 5月28日（水）

第2回目の小規模太陽光体験報告を行いました。

○再生可能エネルギープロジェクト 6月25日（水）

第3回目の小規模太陽光体験報告を行いました。



〈小太陽光発電キット〉

《部会合同会議》※原則、奇数月の第4木曜日の午後7時から午後9時まで

3月27日（木）、5月22日（木）

各部会の平成26年度事業計画などについて、話し合いました。

《全体事業》

○飯能新緑ツーデーマーチ 5月24日（土）、25日（日）

クリーンウォークのブースを担当し、ウォーカーへごみ袋などの配布を行いました。

《放射能関連プロジェクト》

○放射能関連プロジェクト会議 3月6日（木）

「放射能に関するアンケート」の集計作業を行いました。

○放射能関連プロジェクト会議 4月17日（木）

「放射能に関するアンケート」の集計結果のまとめを行いました。

《天覧山谷津の里づくりプロジェクト》

3月23日（日）

溝づくり、枝運びなどを行いました。
参加者は20名でした。



4月27日（日）

田ならしや溝掘り・草刈りなどを行いました。作業終了後、整備の方向性について話し合いました。参加者は33名でした。



5月16日（金）

飯能第一小学校の児童による田植えの体験学習を行いました。



5月17日（土）

大久保市長、また、西武鉄道若林社長も飛入り参加され、田植えを行いました。参加者は30名でした。



編集後記：

毎年桜前線に合わせて、我が家の軒先にツバメが巣を作ります。昨年は、二番巣をカラスに襲われましたが、三羽のヒナが元気に南の空へと帰って行きました。ところが今年は、まったくその姿がありません。近くの電線にも、また大空を飛び交う姿も見られないのです。天敵のカラスが増えたことや、周辺の緑が少なくなったこと、更には、猛暑日が続く夏の暑さに、ツバメたちは「営巣・繁殖エリア」を変えたのでしょうか？矢張り人間にもツバメにも、住み良い環境づくりが求められているようです。そして燕尾服姿のヒナが仲良く電線に並ぶ姿を、再現させたいものです。

（広報委員長：伊藤知夫）

会報 エコネットはんのう

編集・発行／はんのう市民環境会議

谷津田の生物のご紹介

天覧山谷津の里づくりプロジェクトでは、時代の移り変わりとともに荒れ果てた里山の原風景を復活させるため、多くの市民及び事業者等の参画によりため池や田んぼ等の水辺環境の創出、周辺の植物の手入れ等を行っています。

本プロジェクトの活動の一環として、今年に実施したホタル観察会では、63匹のゲンジボタルを確認しました。また、谷津田の田んぼ付近でモリアオガエルが産卵をしていました。今回は、この2種類の生物の紹介をします。

◎ゲンジボタル

体長は15～18mmで、流れのある水辺に群生します。5月～6月にかけて発生し、背中の中薄紅色の部分（前胸背面）の中央には黒色の十字紋があります。強くゆっくりと明滅し、飛翔している雄は2～4秒間隔で光ります。



【環境省HPより】

◎モリアオガエル

体長は42～82mmで、5～6月ごろ、池や水たまりに臨む樹上に白泡状の卵（写真右）を産みます。11～12日目で卵塊は溶けて雫とともにオタマジャクシが水上に落ち、水中での生活を開始し、およそ40日でカエルになります。



【環境省HPより】

【お知らせ】

6月の環境月間において、JFEミネラル(株)武蔵野鉱業所および協力会社の全従業員の方によります清掃活動を、6月5日（木）に実施いただきましたので報告いたします。

ご協力ありがとうございました。

7月～10月の活動報告

《天覧山谷津の里づくりプロジェクト》

天覧入り谷津田では、今年も無事にお米を収穫できました。11月23日（日）の「第9回里山復活祭」で、収穫したお米でご飯を炊いて皆で食べる予定です。一般の方も参加できるイベントですので、これまで作業に参加したことのある方もない方も、ぜひご参加ください。

■7月6日（日） ホタル観察会

夜の谷津田の周辺を散策し、ホタルが飛び交う様子を観察しました。参加者は31名でした。

■7月27日（日）・8月24日（日） 草刈り

田んぼの周りの草刈り等を行いました。

参加者は、7月27日は20名、8月24日は21名でした。



■9月19日（金） 飯能第一小学校の児童による稲刈り

会員の指導のもと、飯能第一小学校の児童による稲刈り作業を行いました。



■9月28日（日） 稲刈り

皆で稲を刈り取り、笠がけに干しました。参加者は31名でした。



■10月12日（日） 脱穀・選別

9月に収穫した稲を、足踏み脱穀機（写真左）で脱穀、唐箕（とうみ・写真右）で選別しました。参加者は22名でした。



《放射能関連プロジェクト》

■7月4日（金） 第2回放射能関連プロジェクト会議

『放射能に関するアンケート』の自由記入欄のまとめ作業を行いました。

■7月9日（水） 第3回放射能関連プロジェクト会議

『放射能に関するアンケート』の自由記入欄のまとめの整理・確認作業を行いました。

■7月25日（金） 第4回放射能関連プロジェクト会議

『放射能に関するアンケート』の自由記入欄のまとめの整理・確認作業を行いました。

■8月11日（月） 第5回放射能関連プロジェクト会議

『放射能に関するアンケート』の最終確認作業を行いました。

■9月9日（火） 第6回放射能関連プロジェクト会議

『放射能に関するアンケート』の意見を基に、今後のプロジェクトの活動について打合せを行いました。

■10月7日（火） 第7回放射能関連プロジェクト会議

『放射能に関するアンケート』の意見を基に、今後のプロジェクトの活動について打合せを行いました。

《地球環境部会》

■7月23日（水） 再生可能エネルギープロジェクト

第4回目の小規模太陽光体験報告を行いました。

■8月27日（水） 再生可能エネルギープロジェクト

第5回目の小規模太陽光体験報告を行いました。

■9月19日（金） 再生可能エネルギープロジェクト

飯能市長沢の金子炭焼で炭焼釜視察見学を行いました。

■9月24日（水） 再生可能エネルギープロジェクト

第6回目の小規模太陽光体験報告及び炭焼計画を行いました。

■10月22日（水） 再生可能エネルギープロジェクト

第7回目の小規模太陽光体験報告及びドラム缶炭焼計画の企画を行いました。

《生活環境部会》

■7月17日（木） 部会会議

ゴーヤのレシピの調理等について、打合せを行いました。

■8月22日（金） ゴーヤレシピの調理実施

応募いただいたゴーヤのレシピであるゴーヤのリングハンバーグ、ゴーヤのピーナッツ和え、ゴーヤ茶を調理しました。参加者に大変好評でした。

■9月29日（月） 部会会議

応募いただいた「緑のカーテン報告書」38点の中から、優秀作品3点を選定しました。

■10月22日（水） 緑のカーテン事業コンクール表彰式

緑のカーテン報告書の、優秀作品に選ばれた方の表彰を行いました。

■10月25日（土） まちなか清掃活動

市役所互助会との合同により、飯能駅と東飯能駅周辺のポイ捨てされたゴミを収集しました。80名が参加し、40kgのゴミが集まりました。事業所として、

(株)ニッター冷熱製作所、(株)椿本チエインから参加していただきました。 【まちなか清掃の様子】



【緑のカーテン優秀作品】



《自然環境部会》

■6月29日（日）自然観察会「天覧山谷津のホタルのタベ」の巻

ホタルの数え方や生態をレクチャーしてから天覧入りホタルの里へ。

今年もたくさんのホタルがみられました。参加者は21名でした。

共催：NPO 法人天覧山・多峯主山の自然を守る会

■7月20日（日）自然観察会「虫ムシ探検隊」の巻

飯能河原の森で、カナブンやコクワガタ、国蝶オオムラサキなどを観察しながらゆっくりと散策を楽しみました。参加者は11名でした。

共催：NPO 法人天覧山・多峯主山の自然を守る会、さいたま緑のトラスト協会

■8月3日（日）本郷入りセイタカアワダチソウの除去作業

天覧山の本郷入り地区の整備をされている「もりびとの会」の方々と、外来種であるセイタカアワダチソウとオオブタクサの除去作業を行いました。参加者は14名でした。

■8月10日（日）夏休み親子企画・自然観察会

残念ながら、台風の接近により中止となりました。

■9月14日（日）自然観察会「秋の野草観察会」の巻

天覧山の谷津田周辺は秋の野草が多く、ゆっくり観察

しながら散策を楽しみました。参加者は16名でした。

共催：NPO 法人天覧山・多峯主山の自然を守る会

■9月15日（月・祝）赤城自然園・歴史資料館視察

赤城自然園を視察し、参加者全員から多様な意見を頂く事ができ、天覧山周辺の里山再生事業に活かせる貴重な研修となりました。参加者は33名でした。



【視察の様子】

《全体会》

■7月24日（木）

各部会から活動の報告や自然環境の課題などについて情報交換を行いました。

■9月25日（木）

各部会から活動の報告や自然環境の課題などについて情報交換を行いました。

編集後記：最近北京では、太陽の黒点が肉眼で観測できる！という驚くべき報道を目にしました。これは、PM2.5（微小粒子状物質）を始めとする浮遊粒子物質による大気の汚染が原因で、その濃度は日本の環境基準（1日平均35 μ g）の10倍を超える水準です。我が国への飛来が心配されますが、日本では全国各地の汚染状況を常時監視（モニタリング）しており、環境省や各県のホームページで観測結果が見られます。環境省の「大気汚染物質広域監視システム（そらまめ君）」を、是非ご活用ください。

（広報委員長 伊藤 知夫）

はんのう市民環境会議事務局 飯能市環境緑水課

TEL 042-973-2125（直通）／FAX 042-971-2393

メール kankyo@city.hanno.lg.jp

会報 エコネットはんのう

編集・発行／はんのう市民環境会議

外来生物にご注意！

外来生物とは、例えばカミツキガメのように、もともとその地域にいなかったのに、人間の活動によって他の地域から入ってきた生物のことを指します。外来生物の中には、外来生物法で規制の対象となっているものがあります。外来生物の詳細は、環境省の外来生物のページ（<http://www.env.go.jp/nature/intro/index.html>）からご覧いただけます。

●特定外来生物・・・外来生物（海外起源の外来種）であって、生態系、人の生命・身体、農林水産業へ被害を及ぼすもの、又は及ぼすおそれがあるもののことです。特定外来生物は飼育、栽培、保管及び運搬することが原則禁止されています。特定外来生物の主な写真を以下に掲載します。オオキンケイギク、アライグマについては、市のホームページでも注意喚起を行っています。



【オオキンケイギク】



【アライグマ】



【カミツキガメ】

●要注意外来生物・・・外来生物法の規制対象となる特定外来生物とは異なり、外来生物法に基づく飼養等の規制が課されるものではありませんが、これらの外来生物が生態系に悪影響を及ぼしうることから、利用に関わる個人や事業者等に対し、適切な取扱いについて理解と協力をお願いするものです。要注意外来生物の主な写真を以下に掲載します。はんのう市民環境会議自然環境部会では、多様な生物の生息拠点を復活させるため活動の一つとして、今年度の夏に天覧山に生えている要注意外来生物であるセイタカアワダチソウの駆除を行いました。



【セイタカアワダチソウ】



【アメリカザリガニ・
環境省HPより】



【ミシシippアカミミガメ
(別名：ミドリガメ)】

ゴーヤを使ったレシピ第1弾!



はんのう市民環境会議では、夏をエコで快適に過ごすため、緑のカーテン事業を進めており、各ご家庭で作られた緑のカーテンからできたゴーヤを美味しく食べるためのレシピを募集しました。今回はいただいたレシピの1つである、ゴーヤのリングハンバーグのレシピを紹介します。ぜひご家庭でお試してください。次回の会報で第2弾のレシピを掲載予定です。

材料：ゴーヤ1本、玉ねぎ半分、豚挽肉150g、パン粉大さじ3杯、水大さじ2杯、卵1個、酒大さじ半分、塩小さじ4分の1、こしょう少々、小麦粉少々、サラダ油適量、ソース適量

作り方

- ①ゴーヤを8mm～1cmの輪切りにして、種とわたを取り、塩を少々振ってしばらく置き、水分を拭き取ります。
- ②玉ねぎはみじん切りにして油で炒めておきます。
- ③パン粉は水を入れて、湿らせておきます。
- ④ボールに挽肉を入れ、粘りが出るまでよくこねて玉ねぎ、卵、パン粉、塩、こしょう、酒を加え、よく混ぜ合わせてハンバーグの種を作ります。
- ⑤リング状になったゴーヤの中に小麦粉少量を振り入れて④の種を詰め、フライパンに油をしき、片面に焼色が少し付いたら、水を大さじ2杯入れて蓋をして蒸し焼きにします。
- ⑥お好みのソースをかけて、お召し上がりください。



【ゴーヤのリングハンバーグ調理中】

11月～2月の活動報告

《天覧山谷津の里づくりプロジェクト》

■11月23日（日） 第9回里山復活祭「谷津田の秋を楽しもう！」

田んぼづくりや腐葉土の運搬、枯草の集積場づくり等を行いました。作業後は、「飯能吹奏楽研究会ディキシード」の演奏を聴きながら、谷津田で収穫したご飯ときのかじを味わいました。参加者は70名でした。



■12月17日（水） プロジェクト会議

来年の谷津田の作業方針等について話し合いました。

■1月18日（日） 溝堀・畦道の補修

谷津田の川の溝堀や、田んぼの畦道の補修を行いました。参加者は13名でした。



■2月22日（日） ヨシ・カヤ刈り

谷津田のヨシとカヤを刈りました。参加者は18名でした。



《地球環境部会》

■11月26日（水） 再生可能エネルギープロジェクト
第8回目の小規模太陽光体験報告を行いました。

■12月5日（金） 再生可能エネルギープロジェクト
ドラム缶炭焼実習を行いました。

■12月11日（木） 再生可能エネルギープロジェクト
ドラム缶炭焼実習報告及び第9回目の
小規模太陽光体験報告を行いました。

■12月18日（木） 再生可能エネルギープロジェクト
ドラム缶炭焼窯開けを行いました。

■1月11日（日） 再生可能エネルギープロジェクト
ドラム缶炭焼窯作製を行いました。

■1月28日（水） 再生可能エネルギープロジェクト
ドラム缶炭焼について打合せを行いました。

■2月15日（日） 再生可能エネルギープロジェクト
ドラム缶炭焼窯焚きを実施しました。

■2月25日（水） 再生可能エネルギープロジェクト
ドラム缶炭焼結果報告を行いました。

《生活環境部会》

■11月26日（水） 部会会議

事業報告及び事業計画について検討しました。

■12月7日（日） エコライフ DAY 埼玉2014（冬）のキャンペーン

会員の皆さんや小・中学生、教職員のご協力により、4,732名の参加があり、二酸化炭素削減量は36.04 tでした。（2/17現在）

■2月4日（水） 部会会議

来年度の事業や予算について検討しました。



【ドラム缶炭焼の準備中】



【ドラム缶炭焼実施中】

《自然環境部会》

■1月1日（木・祝） 自然観察会「初日に祈る山歩き」の巻

天覧山山頂で初日を拝した後、新春の里山を散策しました。参加者は6名でした。

共催：NPO 法人天覧山・多峯主山の自然を守る会

■2月8日（日） 自然観察会「冬の里山バードウォッチング」の巻

駿河台大学名誉教授の内田康夫先生の案内で、含蓄のある説明を聞きながらの里山散策でしたが、途中から雨が本降りとなってきたため午前中で解散となりました。参加者は11名でした。

共催：NPO 法人天覧山・多峯主山の自然を守る会

《放射能関連プロジェクト》

■11月5日（水） 第8回放射能関連プロジェクト会議

当プロジェクトの今後の活動について検討を行いました。

■12月8日（月） 第9回放射能関連プロジェクト会議

当プロジェクトの今後の活動について検討を行いました。

■1月15日（木） 第10回放射能関連プロジェクト会議

当プロジェクトの今後の活動について検討を行いました。

《全体会》

■11月27日（木）

各部会から活動の報告や自然環境の課題などについて情報交換を行いました。

■1月22日（木）

各部会から活動の報告や自然環境の課題などについて情報交換を行いました。

放射能に関する豆知識

①飯能市では、市内に住所を有する方に、無料で空間放射線量測定器をお貸ししています。貸出期間は2日間です。詳しくは市役所環境緑水課までお問い合わせください。

※受付時間、貸出・返却時間は平日（月曜日～金曜日）の午前8時30分から午後5時15分までです。（祝休日、年末年始を除きます）

②飯能市では、市内に住所を有する方に、無料で食品等の放射性物質測定を行っています。市内及び市外で、自家消費用として生産したもの、または、譲り受けたものについてお申込みいただけます。測定結果について許可をいただいたものは、飯能市が発行している放射線ニュースで公表しています。放射線ニュースは、市役所環境緑水課や各地区行政センターで入手可能です。また、飯能市のホームページからもご覧いただけます。

編集後記：皆さまのご協力を得て、昨年2月に実施した『放射能に関するアンケート』では市民の皆さまから数多くのご意見やご質問が寄せられました。この中には身近な生活の中での疑問・質問などがあり、放射能関連プロジェクトでは、活動の一環として上記のような“放射能に関する豆知識”を順次作成して、これらの疑問にお応えすることにしました。今後の活動に対して、引き続き皆さまのご支援やご協力をお願いいたします。

東日本大震災から丸4年を迎えますが、原発の汚染水や汚染土処理の目処がつかず、また依然として食品等の出荷規制も続いており、まだまだ気が抜けない日々が続きます。

（広報委員長 伊藤 知夫）

会報 エコネットはんのう

編集・発行/はんのう市民環境会議

環境フェスタ2015が開催されました!!

6月7日(日)に、はんのう市民環境会議、初の試みとなる環境フェスタ2015を飯能市市民会館大ホールで開催しました。当日は約800名の方にご来場いただきました。はんのう市民環境会議また、市内企業・団体の環境に関する取組みを紹介するパネル展示を中心に、子どもからお年寄りまで楽しんで学べるイベントになりました。

また、散策ツアーでは谷津田や飯能河原の緑豊かな自然を楽しんでいただき、大ホールでは市内学校・団体のステージ発表があり、会場を盛り上げてくれました。

【協力事業者・団体】

入間漁業協同組合

さいたま緑のトラスト協会飯能支部

新電元工業(株)

森林ボランティアグループ・飯能「かるりん会」

西武ガス(株)

西武鉄道(株)

(株) 椿本チエイン埼玉工場

NPO法人天覧山・多峯主山の自然を守る会

西川木楽会

(株) ニットー冷熱製作所

飯能市消費者団体連絡会



【ステージ出演団体】

飯能幼稚園バトンクラブ1's

飯能西中学校吹奏楽部

飯能高校吹奏楽部

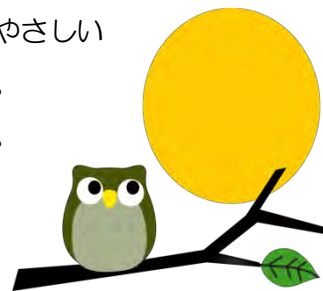
飯能高校チアダンス部

駿河台大学邦楽三味線倶楽部

前田囃子保存会

CO2 削減/ライトダウン

6月22日(月)、午後8時から10時までの2時間、あかりを消して地球にやさしい生活を実践していただきました。ご協力ありがとうございました。7月7日(火)には、セタライトダウンを実施します。ぜひ、ご参加ください!



《西川木楽会工作教室》

西川木楽会の工作教室では大人も子どもも一生懸命作っていました！



《エコドライブシュミレータ》

43名の方がエコドライブに挑戦しました。
エコを考えた運転を心がけましょう！



《飯能河原、谷津田のツアー》

環境フェスタ 2015 では2つの野外ツアーも行いました。谷津田散策ツアーでは、谷津田の自然に囲まれたなかで、窯焼きピザを作り参加者で味わいました。



平成27年度定期総会を開催

今年のテーマ『はんのう市民環境会議 見て知って広げようエコの環』



5月28日（木）に、富士見地区行政センターで平成27年度定期総会が開催されました。

当日は24名が出席し、26年度の事業報告、収支決算について承認をいただきました。

また、27年度の事業計画（案）、収支予算（案）についても審議し、全ての議案について原案どおり議決されました。運営委員は3名の方が新任となりました。

◎例年、総会の出席者が少ないことが課題になっています。来年度の総会につきましては、会員の皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

まちなか清掃活動を行いました

6月21日(日)に環境月間事業のひとつとして、まちなか清掃活動が行われました。

くもりのなか、会員のほか事業所会員である(株)ニッソー冷熱製作所、(有)飯能清掃センター、(株)椿本チエインの方、市の職員など、91名の方に参加いただきました。飯能駅・東飯能駅周辺の中心市街地を3つのエリアに分けて、落ちているごみを収集しました。また他日、事業所・団体による清掃活動にご協力いただきました。



=====事業所による清掃活動=====

・(株)ニッソー冷熱製作所

6月5日(金)に、事業所の周辺を清掃しました。

・水ing(株)

6月16日(火)に、入間川遊歩道、征矢町住宅地周辺を清掃しました。

・(株)椿本チエイン埼玉工場

6月16日(火)に、事業所周辺を清掃しました。



3月～6月の部会活動報告

《自然環境部会》

○自然観察会「山桜と出会おう」の巻 4月12日(日) 参加者数 8名

草木の花を見ながら多峯主山まで、春の息吹を感じる散策でした。

○自然観察会「新緑の山歩き」の巻 5月10日(日) 参加者数 16名

多峯主山まで、植物や昆虫を観察しながら薫風の里山を散策しました。

○自然観察会「ホタル観察会」の巻 6月28日(日) [予定]

ホタルの数え方や生態系をレクチャーしてから天覧入りホタルの里へ。



《地球環境部会》

○再生可能エネルギープロジェクト 3月29日(日)

ドラム缶炭焼窯焚きを行いました。

○再生可能エネルギープロジェクト 4月26日(日)

ドラム缶炭焼窯焚きを行いました。

○再生可能エネルギープロジェクト 5月3日(日)

ドラム缶炭焼窯焚きを行いました。

○再生可能エネルギープロジェクト 6月21日(日)

ドラム缶炭焼窯焚きを行いました。

《全体事業》

○飯能新緑ツーデーマーチ 5月23(土)・24日(日)

クリーンウォークのブースを担当し、ウォーカーへごみ袋などの配布を行いました。

《生活環境部会》

○緑のカーテン事業 4月30日(木)

市役所において、ゴーヤの種まきを行いました。

○緑のカーテン事業 6月7日(日)

「環境フェスタ2015」でゴーヤの苗を130名の方に配布しました。



《全体会》

3月26日（木）

○各部会からの活動報告や環境フェスタについての意見交換を行いました。 3月26日（木）

《天覧山谷津の里づくりプロジェクト》

3月22日（日）

溝づくり、枝運びなどを行いました。

参加者は21名でした。



4月26日（日）

田ならしや薪運び、草刈りなどを行いました。

参加者は31名でした。



5月12日（火）

飯能第一小学校の児童 123 名が田植えの体験学習を行いました。



5月16日（土）

飯能第一小学校に続き、市民環境会議でも田植え、かや刈りを行いました。参加者は28名でした。



編集後記： 夏至の夜に2時間だけ明かりを消して、みんなが地球を想う夜にしようと、環境省が呼びかけた「ライトダウン・キャンペーン」には、スカイツリーや東京タワーの明かりが消えるなど、多くの家庭や事業所が参加して、約 36 万 kwh の電力が削減されました。（環境省調べ）

引き続き七夕の夜（クールアース・デイ）にも、さらに大規模な「CO₂削減／ライトダウン・キャンペーン」が実施されます。七夕の夜に身近な明かりを消して、天の川を眺めながら、みんなで想いを馳せる“ロマンチックな夜”は如何でしょうか？ 皆さまも是非ご参加ください。

（広報委員長 伊藤知夫）

会報 エコネットはんのう

編集・発行／はんのう市民環境会議

マムシにご注意ください！

マムシは谷津田周辺にも生息しており、草むらで気付かず噛まれてしまうこともあります。行楽シーズンでハイキングや山登りなどを楽しむ方も多いのではないのでしょうか？その時、マムシに噛まれないようにするためには、また噛まれてしまった場合どのような対応をすればよいのかをご紹介します。

マムシの予防方法

- ・ 茂みや藪の中を避けて歩く。
- ・ 穴の中や大きな石の陰、倒木の陰には確認せず手を突っ込まない。
- ・ 夜に歩き回らない（ヘビは夜行性です）。
- ・ 裸足やサンダルなどではなく、長靴や登山靴等など素肌の露出が少ない履物にする。
- ・ 丈夫な生地でゆったりした長ズボンを履く。

噛まれた時の症状と応急措置

症状

- ・ 火傷のような激痛を感じる
- ・ 腫れ上がり、徐々に広がってくる
- ・ 内出血が起こり、紫色を帯びてくる

- 1 119番に連絡し、速やかに救急車を要請する
- 2 傷口の5～6cm上をタオルなどで、あまり強くない程度に縛る
※約10分おきに1分ほどタオルを緩める
- 3 場所を移動し、患者や患部を動かさないようにする
- 4 傷口から毒を吸い出す（患者本人が行う）
- 5 消毒液で傷口を処置する
- 6 水分を多めにとり毒素を薄め、毒素排出のため排尿を促す

ちなみに・・・

東吾野医療介護センター（飯能市大字虎秀25-1）
ではマムシの血清を持っているとのことです。

きちんと予防をして、
行楽シーズンを楽しみ
ましょう！

エコドライブをしてみませんか？

エコドライブとは？

→環境にやさしい運転方法のことを言います。地球、財布、人にもやさしいまさに一石三鳥です！

エコドライブ10のすすめ！

その1：やさしくアクセルを踏んで発進（最初の5秒で20km/hを目安に）

その2：加速・減速の少ない運転（ブレーキを踏まずに済めば燃料の無駄がなくなります）

その3：早めにアクセルオフ（赤信号の場合、エンジンプレーキを使用しましょう）

その4：エアコンの使用は適切に（温めすぎ、冷やしすぎは燃料を悪化させます）

その5：アイドリングは控える（10分のアイドリングで130cc程ほど燃料を浪費します）

その6：渋滞を避け、時間に余裕を持つ（渋滞を避ければ時間と燃費の節約になります。）

その7：タイヤの空気圧から始める点検・整備（タイヤの空気圧適正值より低いと、市街地で2%、郊外で約4%燃費が悪化します。）

その8：不要な荷物はおろす（荷物100kgで、3%燃費が悪化します）

その9：走行の妨げとなる駐車はやめる（迷惑駐車は他の車の燃費を悪化させます）

その10：燃費を把握しよう（自分の車の燃費を把握することを習慣にしましょう）



7月～10月の活動報告

《天覧山谷津の里づくりプロジェクト》

■7月5日（日） ホタル観察会

夜の谷津田の周辺を散策し、ホタルが飛び交う様子を観察しました。

■7月26日（日）・8月23日（日） 草刈り

田んぼの周りの草刈り等を行いました。参加者は、7月26日、8月23日各日18名が参加しました。

■9月27日（日） 草刈り・溝掘り

発育状況などを見て稲刈りは延期になりました。当日は草刈りと溝掘りを行い、参加者は23名でした。



■10月5日（月） 飯能第一小学校稲刈り

飯能第一小学校児童が稲刈りを行いました。多くの児童、教員、スタッフが参加しました。



■10月25日（日） 脱穀

脱穀作業を行いました。18名が参加しました。



天覧入り谷津田では、11月22日（日）に「第10回里山復活祭」を開催します！収穫したお米でご飯を炊いて食べる予定です。会員ではない方も参加できるイベントですので、これまで作業に参加したことのある方もない方も、ぜひご参加ください！

※定員は30名となっておりますので、11月13日（金）までに電話やメール等で（環境緑水課 042-973-2125）までお申込みください。

《地球環境部会》

■7月5日（日） 再生可能エネルギープロジェクト

ドラム缶炭焼き焚きは、暑さが厳しいため中止になりました。

■7月22日（水） 再生可能エネルギープロジェクト

ドラム缶炭焼き報告・炭の利用計画について会議を行いました。

■8月2日（日） 再生可能エネルギープロジェクト

ドラム缶炭焼き焚きは、暑さが厳しいため中止になりました。

■8月26日（水） 再生可能エネルギープロジェクト

ドラム缶炭焼き報告・炭の利用計画について会議を行いました。

■9月23日（水） 再生可能エネルギープロジェクト

ドラム缶炭焼き報告・炭の利用計画について会議を行いました。

■10月4日（日） 再生可能エネルギープロジェクト

ドラム缶炭焼き焚きは、雨天のため中止になりました。

■10月28日（水） 再生可能エネルギープロジェクト

ドラム缶炭焼き報告・炭の利用計画について会議を行いました。

《生活環境部会》

■8月10日（月） 部会会議

緑のカーテンコンクールとまちなか清掃活動について会議をしました。



■9月12日（土） 生ごみ処理箱「キエーロ」市民モニター意見交換会 見学

飯能市役所廃棄物対策課が開催した「キエーロ」市民モニターの意見交換会の見学を行いました。

■10月2日（金） 部会会議

「緑のカーテンコンクール」優秀作品の選定作業を行いました。

■10月24日（土） 生ごみ処理箱「キエーロ」講演会及び第2回市民モニター意見交換会 見学

飯能市役所廃棄物対策課が開催した「キエーロ」講演会及び市民モニター意見交換会を第1回に引き続き、見学しました。キエーロ考案者の方のお話やモニターの体験発表など有意義な時間となりました。

《自然環境部会》

■9月13日（日） 自然観察会「秋の野草観察会」の巻

初秋の天覧山周辺で、ノダケ、サクラダデ、コバノカモメヅル、ホトトギス、ムカゴニンジン、ナンバンギゼル、ツリガネニンジン、ワレモコウなど秋の野草を観察しながら楽しい散策を行いました。

共催：NPO 法人天覧山・多峯主山の自然を守る会

■9月24日（木） 自然環境部会会議

場所：富士見地区行政センター

第5次飯能市総合振興計画案における自然環境の捉え方（宮沢湖周辺～天覧山周辺～あけぼの森公園の関係）について話し合いを行いました。

《全体会》

■7月23日（木）

各部会から活動の報告などについて情報交換を行いました。

■9月24日（木）

各部会から活動の報告などについて情報交換を行いました。

環境についてみなさんのやってみたいことなどがありましたら、お気軽にご提案ください！

《放射能関連プロジェクト》

■9月18日（金）第1回放射能関連プロジェクト会議

今後の活動予定について打合せを行いました。

■10月26日（月）第2回放射能関連プロジェクト会議

放射能測定器による測定結果について、また今後の活動について会議を行いました。

編集後記：霜降が過ぎて、いよいよモミジ狩り本番となりました。しかし、この紅葉前線が通り過ぎると、沢山の落ち葉がゴミとして残ります。

東京・府中市や県内の深谷市では、この落ち葉を使った「落ち葉銀行」が、毎年11月から3ヶ月間開設されます。これは市内の個人やグループで集めた落ち葉を預けると、1年後若しくは2年後に、腐葉土となって戻って来るというシステムなのです。

道路や公園などの清掃や可燃ごみの削減に有効な手段として、また資源循環を図る持続可能なシステムとして、他の自治体でも広がりつつあります。

（広報委員長 伊藤知夫）

はんのう市民環境会議事務局 飯能市環境緑水課

TEL：042-973-2125/FAX：042-971-2393

メール：kankyo@city.hanno.lg.jp

会報 エコネットはんのう

編集・発行／はんのう市民環境会議

天覧山・多峯主山が「重要里地里山500選」に選ばれました！！

環境省では、さまざまな命を育む豊かな里地里山を、次世代に残していくべき自然環境の一つであると位置づけ、「生物多様性保全上重要な里地里山（略称「重要里地里山」）」の500箇所を選定しました。

その中の1箇所に飯能市「天覧山・多峯主山」が選ばれました。はんのう市民環境会議「天覧山・谷津の里づくりプロジェクト」による里山再生活動をはじめ、天覧山・多峯主山周辺は多くの人々によって良好な水辺環境や里山林が保全・再生されています。また、カヤネズミやヤマザクラをはじめ、里地里山に特徴的な動植物が多く生息する場所になっています。身近に自然を楽しめる場、また学習の場として子どもから大人まで幅広い世代の方々に親しまれています。

はんのう市民環境会議では、谷津田周辺の保全活動を実施していきます。毎月「天覧山・谷津の里づくりプロジェクト」では整備作業を行っています。興味のある方はぜひ作業にご参加ください。



はんのう市民環境会議では、平成19年から「天覧山・谷津の里づくりプロジェクト」により雑草刈り、カヤ刈り、水路の溝堀りなど谷津田周辺の保全活動を行っています。また、田植え作業などを通じて、小学生をはじめ、環境学習の場所として親しまれる場所になっています。（写真：天覧山・谷津の里づくりプロジェクト作業の場所）

写真提供：大石 章氏

谷津田は、ある時から人の手が入らなくなってしまう雑草が生い茂る場所となっていました。しかし、はんのう市民環境会議をはじめ、市民や事業者、団体による保全活動により今は多くの動植物が生息する豊かな場所へと再び生まれ変わりました。（写真：ニホンリス）

写真提供：大石 章氏



11月～2月の活動報告

《天覧山谷津の里づくりプロジェクト》

■11月22日（日） 第10回 里山復活祭「谷津田の秋を楽しもう！」

イベント当日は、溝堀や落ち葉拾いなどの軽作業を行ったあと、シンガーソングライターの稲垣伸一さんによるライブを聴きながら、谷津田で収穫したお米ときのか汁を参加者で味わいました。当日は57名もの方にご参加いただきとてもにぎやかなイベントになりました。



作業の説明を受ける参加者のみなさん



小学生による落ち葉拾いの様子。頑張って集めてくれました！



参加者でお米ときのか汁をおいしくいただきました！



稲垣伸一さんによるライブ。素晴らしい歌声をありがとうございました！

■12月21日（月） プロジェクト会議

1年の作業実施報告と来年の作業計画方針について話し合いました。

■1月17日（日） 溝堀・畦道の補修

溝堀や、田んぼの畦道の補修、カヤ刈り等を行いました。参加者は16名でした。



■2月21日（日） 溝堀・畦道の補修、カヤ刈り

カヤ刈り、溝堀り等を行いました。参加者は25名でした。



～「天覧山・谷津の里づくりプロジェクト」参加事業者の紹介～

天覧山・谷津の里づくりプロジェクトで毎月行っている作業では、事業者の方々にご参加、ご協力をいただいております。簡単ではありますが、参加事業者をご紹介します。

- ・株式会社ニットー冷熱製作所
- ・新電元工業株式会社
- ・株式会社西武ホールディングス
- ・西武鉄道株式会社

★☆ご参加ありがとうございます★★



《地球環境部会》

- 11月1日（日） 再生可能エネルギープロジェクト
ドラム缶炭焼窯焚きを行いました。
- 12月6日（日） 再生可能エネルギープロジェクト
ドラム缶炭焼窯焚きを行いました。
- 12月23日（水） 再生可能エネルギープロジェクト
ドラム缶炭焼き報告を行いました。
- 1月24日（日） 再生可能エネルギープロジェクト
ドラム缶炭焼窯焚きを行いました。
- 2月24日（水） 再生可能エネルギープロジェクト
ドラム缶炭焼き報告・今後の予定計画について話をしました。

《生活環境部会》

- 12月6日（日） エコライフ DAY 埼玉2015（冬）のキャンペーン
エコライフ DAY 埼玉2015（冬）の統一日として、実施しました。はんのう市民環境会議の会員以外にも市内の小・中学校、事業者、団体など多くの方にご参加いただきました。
- 2月3日（水） 部会会議
来年度の事業や予算について検討しました。

《自然環境部会》

■1月1日（金・祝） 自然観察会「初日に祈る山歩き」の巻

天覧山山頂で初日を拝した後、新春の里山を散策しました。参加者は11名でした。

共催：NPO 法人天覧山・多峯主山の自然を守る会



《全体会》

■11月26日（木）

各部会から活動の報告やはんのう市民環境会議の課題などについて意見や情報交換を行いました。

■1月21日（木）

各部会から活動の報告や「環境フェスタ2016」について、参加者のご意見をいただきました。

お知らせ!



「環境フェスタ2016」の当日スタッフを募集しています!

昨年に引き続き、「環境フェスタ2016」を6月4日（土）に、まるひろ飯能店7階市民活動センターで開催することが決まりました。イベント当日は、事業者・団体によるパネル展示や講演会、木工教室などを行います。また、当日はスタッフとして受付や会場案内等でご協力いただける方を募集します。ご協力いただける方は、はんのう市民環境会議事務局までご連絡ください。「環境フェスタ2016」の詳細につきましては内容が決まり次第、お知らせいたします。

編集後記：

家庭で使う電気を自由に選べる「電力の自由化」が、いよいよ4月から始まります。これまでの大手電力会社による地域独占が崩れて、新規事業者を含めた数多くの電力会社の中から自由に選択することができます。各事業者はお得な料金プランを次々と発表してサービス合戦を展開しておりますが、ある調査機関のデーターによりますと、新規事業者に切り替えたご家庭は、まだ僅かのようなようです。CO2 ゼロのグリーン電力や地産地消電力なども考慮して、じっくり見直しても遅くは無いようです。

あの大震災から間もなく五年を迎えます。震災直後の電力不足を思い起こして、電力を含むエネルギー全般について考え直す良い時期なのかも知れません。

（広報委員長：伊藤知夫）

はんのう市民環境会議事務局 飯能市環境緑水課
TEL 042-973-2125（直通）／FAX 042-971-2393
メール kankyo@city.hanno.lg.jp

会報 エコネットはんのう

編集・発行/はんのう市民環境会議

「環境フェスタ2016」を開催しました！

6月の環境月間の一環として、6月4日（土）に、「環境フェスタ2016」を市民活動センターで開催し、530名の方にご来場いただきました。はんのう市民環境会議や事業所、団体による展示ブース、木工教室、理科実験教室、天覧山・多峯主山のミニ講演会、フィンランドブースなど子どもから大人まで楽しめるイベントになりました。

交流広場では、はんのう市民環境会議をはじめ、事業者や団体が環境への取組みの紹介などを展示しました。なかには子どもに大人気のどじょうすくいも行われました！



ムーミンやフィンランドに関連する図書の紹介や、フィンランドの自然の写真なども展示しました。また、午後には「ムーミンとフィンランド」の講演会も行われました。



【協力事業者・団体】

西武鉄道株式会社
新電元工業株式会社
株式会社ニットー冷熱製作所
株式会社椿本チエイン 埼玉工場
サイタ工業株式会社
入間漁業協同組合
NPO 法人天覧山・多峯主山の自然を守る会
さいたま緑のトラスト協会飯能支部
生活クラブ生協飯能支部
西川木楽会
一般社団法人ディレクトフォース理科実験グループ

木工教室や理科実験教室、天覧山・多峯主山のミニ講演会など、見て、体験しながら環境について考えるイベントになりました！



まちなか清掃活動を行いました！

6月19日（日）に環境月間事業の一環で、まちなか清掃活動が行われました。会員のほか事業所会員である㈱ニットー冷熱製作所、(有)飯能清掃センター、(株)椿本チエインの方、駿河台大学女子ホッケー部、市民、市の職員など、98名の方に参加いただきました。

飯能駅・東飯能駅周辺の中心市街地を3つのエリアに分けて、落ちているごみを収集しました。ごみの多くはポイ捨てごみであり、収集したごみの総重量は20kgにもなりました。



★★★★★事業所による清掃活動の紹介★★★★★

○水ing 株式会社

6月16日（木）に、入間川遊歩道、成木川遊歩道、飯能大橋下および矢川橋周辺道路を清掃しました。

10名の方が参加し、4.5袋分（50Lごみ袋）のごみを収集しました。

○株式会社椿本チエイン埼玉工場

6月8日（水）に、事業所周辺を清掃しました。12名の方が参加し、収集したごみの重量は5.9kgになりました。

★★★★★ご協力ありがとうございました！★★★★★

平成28年度定期総会を開催しました

5月26日（木）に、富士見地区行政センターで平成28年度定期総会が開催されました。

当日は26名が出席し、27年度の事業報告や収支決算報告について承認をいただきました。

また、28年度の役員改選（案）、事業計画（案）、収支予算（案）についても審議し、全ての議案について原案どおり議決されました。

定期総会終了後は意見交換会を実施し、はんのう市民環境会議について皆さまから様々なご意見をいただきました。今後も、本会が活性化するように、会員の皆さまからご意見をお待ちしております。



例年、定期総会の出席者が少ない状況です。定期総会をはじめ、各部会やプロジェクトの活動に、会員の皆さまの積極的なご参加をお待ちしております。

3月～6月の部会活動報告

《自然環境部会》

○4月10日(日) 自然観察会「山桜と出会おう」の巻

参加者10名

里山の春の息吹と山桜の花見を楽しみながら、天覧山周辺を散策しました。

○5月8日(日) 自然観察会「新緑の山歩き」の巻 参加者10名

新緑の映える天覧山周辺を植物観察や野鳥の声を聞きながら散策しました。

○6月26日(日) 自然観察会「天覧山谷津のホタル観察会」の巻 参加者37名

天覧入りホタルの里で、今年もゲンジとハイケのホタルがたくさん見ることができました。

里山の生き物が生息できる環境整備を行っている成果と言えます。



《地球環境部会》

○5月8日(日) 再生可能エネルギープロジェクト

ドラム缶炭焼窯焚きを行いました。

○5月25日(水) 再生可能エネルギープロジェクト

部会例会で、ドラム缶炭焼き報告を行いました。

○6月22日(水) 再生可能エネルギープロジェクト

部会例会で、ドラム缶炭焼き報告、バイオマス発電視察研修の時期や場所など話合いました。



《生活環境部会》

○5月6日(金) 緑のカーテン事業

市役所でゴーヤ、アサガオ、ヘチマの種まきを行いました。

○6月4日(土) 緑のカーテン事業

「環境フェスタ2016」で緑のカーテン苗の配布を行いました。

《全体事業》

○5月28日(土)、29日(日) 飯能新緑ツーデーマーチ

クリーンウォークのブースを担当し、2日間で200名を超えるウォーカーへゴミ袋の配布を行いました。

《全体会》

○3月24日(木)

各部会及びプロジェクト報告、次年度自然環境部会事業内容について、意見交換を行いました。

《放射能関連プロジェクト》

○4月12日(火)

平成28年度の事業や講演会について、話し合いを行いました。



《天覧山谷津の里づくりプロジェクト》

○3月27日(日)

草刈り、溝掘りなどを行いました。

参加者は30名でした。



○4月24日(日)

草刈り、田ならしなどを行いました。

参加者は20名でした。



○5月21日(土)

田植え、草刈り等を行いました。参加者は30名でした。



○6月26日(日)

草刈り、溝掘り等を行いました。参加者は26名でした。

皆さんぜひ
ご参加ください！



編集後記：「環境フェスタ・2016」では、宮沢湖周辺で現在開設準備が進められているムーミンのテーマパーク（メッツァ）に関連して『ムーミンとフィンランド』と題した講演会を開催しました。国土の7割強が森林で、湖沼の数は日本の10倍以上もあるという「森と湖の国」フィンランド、そしてその豊かな自然と共生するムーミンの世界を体験できる施設が来年オープンする予定です。

宮沢湖周辺の自然環境を活かしたテーマパーク・メッツァ、果たしてどんな姿を見せてくれるのか、さらにムーミンやスナフキン、そして飯能市のイメージキャラクター夢馬（むーま）がハイタッチで出迎えてくれる光景を、楽しみに待ちたいと思います。

（広報委員長 伊藤 知夫）

会報 エコネットはんのう

編集・発行/はんのう市民環境会議

「グリーン購入」とは？

グリーン購入とは？

製品やサービスを買う前に、本当に必要かどうか十分考え、購入するときは、価格・機能・デザイン性だけではなく、「環境」という視点を加えて、できるだけ環境負荷の低減に配慮した製品（エコマーク商品など）やサービスを優先的に購入することを言います。



なぜグリーン購入が必要？



大量生産・大量消費・大量廃棄をしている現在、私たちは豊かで便利な生活を送っています。しかし、それは同時に、地球温暖化やオゾン層の破壊、大気や水の汚染、大量の廃棄物など環境に深刻なダメージを与えてしまいます。

そのため、使い捨て型の社会を見直し、ゴミとして捨てていたものを資源として繰り返し使うなど、持続可能な循環型社会を作ることが大切です。

私たちにできること

1 買う前に本当に必要か考え、ごみになるものを減らす

お買い得商品であっても必要以上に買わないことで、ごみになるものを減らすことができます！

2 ごみが少なくなるものを選ぶ

使い捨てのものではなく、詰め替えて使えるものなどを選ぶように心がけましょう！

3 長く使えるものを選ぶ

LED 電球に交換したり、修理をすることで何年も使える商品を購入しましょう！

4 環境を考えて作られたものを選ぶ

環境ラベルのついた商品は、環境に配慮して作られているものです。お買いものするときは、ぜひ、環境ラベルを探して購入しましょう！

グリーン購入に関する参考ページ

【グリーン購入ネットワーク】 <http://www.gpn.jp/>

【エコマーク商品総合情報サイト『GreenStation』】 <http://www.greenstation.net/>

7月～10月の部会活動報告



自然環境部会

7月17日（日） 自然観察会
時 間：午前9時00分～午前12時00分
内 容：自然観察会「虫ムシ探検隊」の巻
飯能河原の森で夏の昆虫を探しながらゆっくり
と散策を楽しみました。
共 催：NPO法人天覧山・多峯主山の自然を守る会
さいたま緑のトラスト協会

7月28日（木） 部会合同会議
時 間：午後7時00分～午後9時00分
内 容：自然環境部会議題
飯能河原の利活用と自然環境保全について
天覧山谷津整備の水田維持管理について



8月7日（日） 夏休み親子企画・自然観察会
時 間：午前9時30分～午後1時00分
内 容：自然観察会「名栗川を歩いてみよう」の巻
名栗川の水生生物を観察しながら川を散策しました。
カジカはたくさんいましたが、今回ギバチが見つかりませんでした。
共 催：NPO 法人天覧山・多峯主山の自然を守る会

9月11日（日） 自然観察会
時 間：午前9時30分～午後1時00分頃
内 容：自然観察会「秋の草花観察会」の巻
初秋の天覧山周辺で、野草の可憐な花々を観察しながら散策しました。
共 催：NPO法人天覧山・多峯主山の自然を守る会

9月29日（木） 部会合同会議
時 間：午後7時00分～午後9時00分
内 容：自然環境部会議題
飯能河原利用調整会議について



全体会

10月12日（水） 全体会
時 間：午後7時00分～午後9時15分
内 容：意見交換会を実施し、参加者全員で積極的に意見を出し合いました。

地球環境部会

7月27日（水） 再生可能エネルギープロジェクト
時 間：午前8時00分～午後6時30分
内 容：間伐材を利用したバイオマス発電所視察研修
「かぶちゃん村」森の発電所（長野県飯田市）
視察研修に10名が参加しました。

8月24日（水） 部会定例会議
時 間：午後7時00分～午後9時00分
内 容：木質バイオマス発電視察研修報告
9月15日（木） 部会定例会議
時 間：午後7時00分～午後9時00分
内 容：木質バイオマス発電、今後の活動方針

10月26日（水） 部会定例会議
時 間：午後7時00分～午後9時00分
内 容：木質バイオマス発電、今後の活動計画

放射能関連プロジェクト

7月12日（火） プロジェクト会議
時 間：午後6時00分～午後7時30分
内 容：講演会について話し合いを行いました。

生活環境部会

7月1日（金） 緑のカーテン事業
時 間：午前9時30分～午前11時00分
内 容：市役所連絡通路緑のカーテン設置作業

9月27日（火） 緑のカーテン事業
時 間：午前9時30分～午前12時00分
内 容：市役所連絡通路緑のカーテン撤去作業

10月6日（木） 部会会議
時 間：午後2時00分～午後3時30分
内 容：「緑のカーテンコンクール」優秀作品の選定
平成29年度活動について

天覧山谷津の里づくりプロジェクト

7月3日（日） ホタル観察会
時 間：午後7時00分～午後8時30分
内 容：谷津田周辺で、ゲンジボタルとハイケボタルが飛び交う
様子を見ることができました。
小学生や外国人留学生の参加で51名が参加しました。

7月24日（日） 谷津田作業
時 間：午前8時30分～午前11時00分
内 容：草刈り、木橋の修理などを行いました。参加者は23名でした。

7月26日（火） 第1回プロジェクト会議
時 間：午後7時00分～午後8時30分
内 容：谷津田の管理などについて、検討しました。

8月28日（日） 谷津田作業
時 間：午前8時30分～午前11時00分
内 容：草刈り、丸太運び、皮むきを行いました。参加者は18名でした。

9月25日（日） 谷津田作業
時 間：午前9時30分～午前12時00分
内 容：稲刈りを行いました。参加者は23名でした。

10月15日（土） 谷津田作業
時 間：午前9時30分～午前12時00分
内 容：脱穀を行いました。参加者は17名でした。



平成28年度第3回運営委員会開催報告

- 1 開催日時 平成28年8月24日（水）午後2時00分～午後4時15分
- 2 開催場所 富士見地区行政センター2階 第2会議室
- 3 会議内容
 - （1）総会・意見交換会における意見等について
→会員全員を対象にアンケートを実施することとなり、アンケート内容については運営委員会や正副会長、部長と内容を決めることになりました。また可能な限りコストがかからない方法でアンケートを実施します。
 - （2）環境フェスタにおける意見等について
→（仮称）環境フェスタ2017を来年度も実施することで決定しました。また、日時については、市のイベントや小・中学校の行事も考慮し、6月の第3日曜日（6月18日）で調整を進めていくことになりました。
 - （3）放射能関連プロジェクト講演会について
→講演会を実施することについては良いが、講師についてはプロジェクトで再考することになりました。

まちなか清掃活動を行いました！



10月29日（土）に、はんのう市民環境会議と飯能市役所互助会との共催で、まちなか清掃活動を実施しました。当日は、会員や市職員のほかに、双柳小学校、加治小学校、飯能第一小学校3校の児童・保護者や㈱ニッソー冷熱製作所、㈱椿本チエイン、(有)飯能清掃センターの方々など、115名に参加いただき、市街地の清掃を行いました。

清掃場所は飯能駅・東飯能駅周辺の中心市街地を3つのエリアに分け、空き缶やペットボトル、たばこの吸い殻などのポイ捨てごみを拾いました。11月5日（土）・6日（日）には、一大イベントである「はんのう祭り」が開催されます。清掃活動によって観光客が気持ちよく飯能を訪れることができます。参加して下さった皆さま、ご協力ありがとうございました！



編集後記

天覧山谷津の里づくりプロジェクトでは10月15日に稲の脱穀を行いました。今年は9月の日照不足に加え鹿に荒らされる被害があり、収穫量は通常年より半減しました。この貴重な新米は、11月23日開催予定の里山復活祭で、皆さんに食べていただきます。

今年はブナの実やどんぐりも全国的に凶作で、これを主食とするクマが人里に近づく被害が多発しております。青梅市では飲食店の厨房が荒らされる被害がありましたが、その後、ツキノワグマ2頭が捕獲されました。市内でもクマ目撃の情報が寄せられています。クマにとって11月は、冬眠前のいちばん食欲旺盛な時期です。もみじ狩りやキノコ狩りに最適の時期ですが、クマ除けには充分注意して楽しんで頂きたいと思います。

（広報委員長：伊藤知夫）

家庭でできる温暖化対策

1 地球温暖化が進むと何が起こる？

地球は太陽によって暖められ、そして地表の熱は宇宙へと放出されています。しかし、近年は地球の周りを包んでいる二酸化炭素などの温室効果ガスの増加により、地表の熱が放出されず気温が上昇しています。このまま二酸化炭素を大量に排出させる生活を続けていると、100年後には世界の平均気温は約4℃上昇してしまうと予想されています。

地球温暖化が進む現在、世界各地ですでに異常気象や海面上昇などによる被害が出ています。そして日本でも気温の上昇による熱中症患者の増加、蚊などの生物を媒介した感染症の増加、局地的な豪雨や強い台風などの異常気象による災害など我々の生活にも大きく影響を及ぼしています。

2 家庭の二酸化炭素排出量

COP21 において採択されたパリ協定では、日本は2030年度までに2013年度比で温室効果ガスを26%削減する約束草案を世界に示しました。また、約束草案の達成に向けて家庭部門での削減は2013年度比で約40%のCO₂排出量削減が求められています。右図1のとおり家庭からのCO₂は電気とガソリンで約70%を占めており、また右図2のとおり用途別内訳では、照明・家電製品等、自動車の使用で約60%の排出量を占めています。

図1

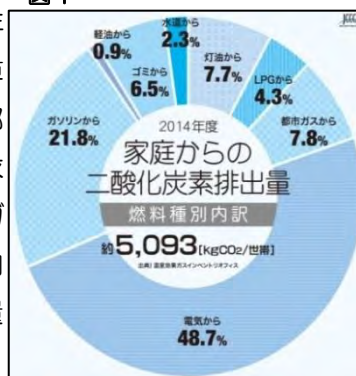
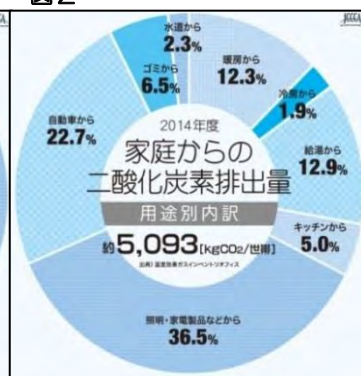


図2



家庭でのCO₂排出の原因は、電化製品の種類の増加、電化

製品の大型化、車の保有台数の増加が挙げられています。このようにCO₂は日常生活におけるエネルギー使用に伴って排出されています。地球温暖化は人間の活動によるCO₂の排出が原因であることを再認識し、一人ひとりがCO₂排出の少ないライフスタイルを心掛けましょう！

3 家庭でできる温暖化対策！～省エネ生活を実践～

電化製品の中でも電力を多く使用するものが、「冷蔵庫」「照明器具」「テレビ」「エアコン」で、年間の電気使用量の4割を占めています。特にエアコンは設定温度を夏場（4ヵ月間）は27℃から28℃に、冬場（4ヵ月間）は21℃から20℃に変えるだけで、約23kg（杉の木のCO₂吸収量約1.5本分）のCO₂を削減することができます。白熱電球をLEDランプに買い替えるだけで白熱電球と比較して、約80%のCO₂を削減することができます。

また1日2kmの移動を徒歩や自転車にするだけで、1か月でガソリン2.2ℓ、約5.1kgのCO₂排出量削減になります。

近年は、ガソリンと電気走るハイブリットカーや電気自動車、水素自動車など環境にやさしい自動車が普及してきています。電化製品も省エネ機能のついているものが増えていますが、省エネ対象機器を購入しても省エネ機能を活用していない家庭も多いのではないのでしょうか。ぜひ「省エネモード」のついている電化製品を購入した場合は積極的に活用しましょう！

「しんきゅうさん」を活用してみよう！



出典）環境省

家庭の消費電力量の高い冷蔵庫、テレビ、エアコンなどについて、現在使用している製品と省エネ製品の比較ができます。年間の消費電力量、電気や水道代、CO₂排出量などの違いがわかります！

11月～2月の活動報告

生活環境部会

- 11月22日（火） 緑のカーテンコンクール
23点の応募作品から優秀作品3点を表彰しました。
- 2月 9日（木） 部会会議
6名が出席し28年度事業報告及び決算、29年度事業について話し合いました。



自然環境部会



- 11月24日（木） 合同部会会議 参加者5名
時間：午後7時00分～午後9時00分
場所：富士見地区行政センター2階 第2会議室
内容：各部会からの報告、はんのう市民環境会議の今後（アンケート等）についての意見交換、飯能河原利用調整協議会について

- 1月 1日（日・祝） 自然観察会 参加者3名
時間：午前6時15分～午前8時30分
内容：「初日に祈る山歩き」の巻
天覧山山頂で初日を拝した後、新春の里山を散策しました。
共催：NPO 法人天覧山・多峯主山の自然を守る会



- 1月26日（木） 合同部会会議 参加者6名
時間：午後7時00分～午後8時30分
場所：富士見地区行政センター2階 第2会議室
内容：各部会からの報告、はんのう市民環境会議の今後（アンケート等）について意見交換、自然環境部会今後の事業について

- 2月12日（日） 自然観察会 参加者16名
時間：午前9時30分～午後2時30分
内容：「冬の里山バードウォッチング」の巻
日本生態系協会観察指導員の市川和男氏にガイドをお願いしました。モズ、シロハラ、ジョウビタキ、カシラダカなどの野鳥を観察しました。
共催：NPO 法人天覧山・多峯主山の自然を守る会

地球環境部会

■ 11月11日（金） 再生可能エネルギープロジェクト

時間：午前9時00分～正午頃

場所：名栗カヌー工房

内容：木質バイオマス発電、整備作業、会員近況報告

■ 1月22日（日） 再生可能エネルギープロジェクト

時間：午前9時00分～正午頃

場所：名栗カヌー工房

内容：木質バイオマス発電、整備作業、会員近況報告

■ 12月10日（土） 再生可能エネルギープロジェクト

時間：午前9時00分～正午頃

場所：名栗カヌー工房

内容：木質バイオマス発電、整備作業、会員近況報告

■ 2月26日（日） 再生可能エネルギープロジェクト

時間：午前9時00分～正午頃

場所：名栗カヌー工房

内容：木質バイオマス発電、整備作業、会員近況報告



天覧山谷津の里づくりプロジェクト

■ 11月23日（水・祝） 第11回里山復活祭 参加者83名

時間：午前9時00分～午後0時30分

内容：当日は時折り雨が降り、寒い中での開催となりましたが、飯能第一小学校の児童の皆さんが多く参加し、賑やかなイベントになりました。また、稲垣伸一さんをゲストに迎え、歌と演奏を楽しみながら収穫したお米ときのかじを味わいました。

■ 12月20日（火） 第2回プロジェクト会議 出席者13名

時間：午後7時00分～午後9時00分

内容：作業の実施状況や里山復活祭の実施報告、平成29年の事業計画について話し合いました。

■ 1月22日（日） 谷津田作業 参加者21名

時間：午前9時30分～正午頃

内容：参加者に年間予定の説明をし、現地で溝堀、畦道の補修、ヨシ・カヤ刈りを行いました。

■ 2月19日（日） 谷津田作業 参加者12名

時間：午前9時30分～正午頃

内容：ヨシ・カヤ刈り、丸太の皮むきを行いました。

第4回運営委員会開催概要

1 開催日時 平成28年11月22日(火) 午前10時00分～正午頃

2 開催場所 飯能市役所本庁舎別館2階 会議室2

3 会議内容

(1) 会員アンケートの実施について

⇒会員の皆様を対象としたアンケートは、アンケート内容を部会合同会議での話し合いで決めることになりました。

(2) 全体会での意見について

⇒運営委員の皆様より、本会の今後の活動の活性化や運営委員会での会議内容について一人ひとりのご意見を伺いました。運営委員会の決定について要点をまとめ、会報などを通じて会員に周知を継続して行うことになりました。

(3) 環境フェスタについて

⇒環境フェスタの開催日時は、平成29年6月18日(日) 丸広百貨店飯能店7階、市民活動センターで開催となりました。しかし、同日に市内硬筆展が開催されるため、環境フェスタ準備会にて、平成29年6月10日(土)へ開催日時が変更になりました。イベントの詳細は決まり次第チラシなどで会員の皆様へお知らせします。

(4) その他

⇒平成29年度の総会は平成29年5月23日(火)、富士見地区行政センター集会室にて開催することが決定しました。ぜひ、会員の皆様のご参加をお待ちしております。

お知らせ!

環境フェスタ2017 スタッフ大募集!



平成29年6月10日(土)に、丸広百貨店飯能店7階の市民活動センターにて「環境フェスタ2017」を開催します。イベントでは、会員事業者・団体によるパネル展示や様々な体験教室、講演会やエコツアーを企画しています。

イベント当日は、受付や会場案内など皆様のご協力が必要になります。現在、環境フェスタ2017スタッフを募集しておりますのでご協力いただける方は、はんのう市民環境会議事務局までご連絡ください。

☎ 042-973-2125 (直通)

✉ kankyo@city.hanno.lg.jp

編集後記

2月17日、飯能第一小学校の環境学習発表会に招かれ、天覧山谷津の里づくりプロジェクトの一員として出席しました。総合的な学習『谷津田の里を守る一小プロジェクト』と題して、6年生全員(約100名)が、この一年間に体験し学習した成果を、お互いに発表して討議する会で、実り多い素晴らしい学習発表会でした。

その内容は、谷津田を中心とした飯能の自然・街づくり・エコツーリズムなどについて12歳の純粋な目を見た現状分析と課題、それに対する提案などを語り合ってくれました。

卒業を目前にして、各自発表のための資料づくりや発表会当日の諸準備が、周到に進められていて、4月には新中学生となる子供達の成長が、とても心強く感じるひと時でした。

(広報委員長：伊藤知夫)

会報 エコネットはんのう

編集・発行/はんのう市民環境会議

『環境フェスタ2017』を開催しました！

6月の環境月間の一環として、6月10日（土）に、「見て 知って 広げようエコの環」をテーマに「環境フェスタ2017」を市民活動センターで開催し、約876名の方にご来場いただきました。はんのう市民環境会議や事業所、団体による展示パネル、科学実験教室や木工教室、講演会「データでみる天覧山の里山再生」など子どもから大人まで楽しめるイベントとなりました。

また、同日にエコツアー「第二天覧山と桜の森を歩く～里山って!?～」が開催されました。飯能のさくらの森を訪ね10種にも及ぶ桜の木を鑑賞したり、飯能発展の元を築いた中山氏ゆかりの加治神社にもお参りしました。



科学実験教室や木工教室、エコドライブシミュレータなど実際に体験しながら、環境について考えるイベントになりました。また、子どもに大人気の金魚すくいも行われました。

はんのう市民環境会議や事業所、団体が環境への取組の紹介などを展示しました。



エコツアーでは、さくらの森や加治神社を訪ねました。



NPO 法人天覧山・多峯主山の自然を守る会の大石 章氏による講演会が行われました。



【協力事業者・団体】

（順不同）

西武鉄道株式会社・新電元工業株式会社・株式会社ニットー冷熱製作所・株式会社椿本チエイン 埼玉工場・サイタ工業株式会社・入間漁業協同組合・NPO 法人天覧山・多峯主山の自然を守る会・さいたま緑のトラスト協会飯能支部・西武ガス株式会社・NPO 法人西川木楽会・森林ボランティアグループ飯能（かりりん会）・飯能の文化遺産を活かす会・株式会社ムーミン物語・埼玉大学・埼玉工業大学・飯能市立図書館・資源循環推進課

まちなか清掃活動を行いました！

6月18日（日）に環境月間事業の一環で、まちなか清掃活動が行われました。

会員のほか事業所会員である㈱ニッソー冷熱製作所、(有)飯能清掃センター、(株)椿本チエインの方、市民、市の職員など、102名の方に参加いただきました。

飯能駅・東飯能駅周辺の中心市街地を3つのエリアに分けて、落ちているごみを収集しました。ごみの多くはポイ捨てごみであり、収集したごみの総重量は40kgにもなりました。



♪事業所による清掃活動の紹介♪

○株式会社ニッソー冷熱製作所

6月2日（金）に、工場周辺を清掃しました。21名の方が参加し、5kgのごみを収集しました。

○株式会社椿本チエイン埼玉工場

6月7日（水）に、事業所周辺を清掃しました。15名の方が参加し、収集したごみの重量は4.92kgになりました。

○水ing 株式会社

6月6日（火）に、入間川遊歩道、飯能市環境センター周辺、矢川橋及び飯能大橋下を清掃しました。11名の方が参加し、4袋分（50Lごみ袋）のごみを収集しました。

♪御協力ありがとうございました♪

平成29年度定期総会を開催しました

5月23日（木）に、富士見地区行政センターで平成29年度定期総会が開催されました。当日は18名が出席し、28年度の事業報告や収支決算報告について承認をいただきました。

また、29年度の役員改選（案）、事業計画（案）、収支予算（案）についても審議し、全ての議案について原案のとおり議決されました。

定期総会終了後は意見交換会を実施し、はんのう市民環境会議について皆さまからの様々なご意見をいただきました。今後も、会員の皆さまからのご意見をお待ちしております。

例年、定期総会の出席者が少ない状況です。定期総会をはじめ、各部会やプロジェクトの活動に、会員の皆さまの積極的なご参加をお待ちしております。

3月～6月の部会活動報告

＜自然環境部会＞

○4月9日（日） 自然観察会「山桜と春の花たち」の巻

参加者6名

ヤマザクラを中心に春の息吹を感じる散策でした。

○6月25日（日） 自然観察会「ホタル観察会」の巻

＜地球環境部会＞

○3月26日（日） 再生可能エネルギープロジェクト

木質バイオマス発電所、整備作業、会員近況報告

○4月23日（日） 再生可能エネルギープロジェクト

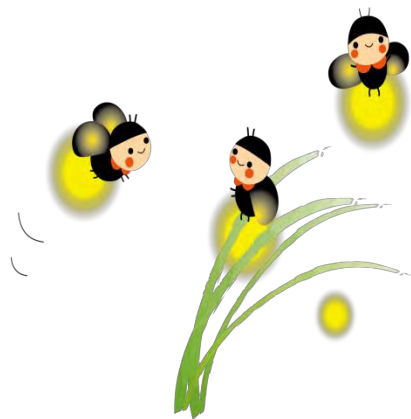
木質バイオマス発電所、整備作業、会員近況報告

○5月28日（日） 再生可能エネルギープロジェクト

木質バイオマス発電所、整備作業、会員近況報告

○6月25日（日） 再生可能エネルギープロジェクト

木質バイオマス発電所、整備作業、会員近況報告



＜生活環境部会＞

○3月27日（月） 緑のカーテン事業

市役所で緑のカーテンの土混ぜ作業を行いました。

○4月24日（月） 緑のカーテン事業

市役所でゴーヤ、ヘチマ、アサガオの種まきを行いました。

○6月10日（土） 緑のカーテン事業

「環境フェスタ2017」で緑のカーテン苗の配布を行いました。

＜全体事業＞

○5月27日（土）、28日（日） 飯能新緑ツーデーマーチ

クリーンウォークのブースを担当し、2日間で200名を超えるウォーカーへゴミ袋の配布を行いました。

＜部会合同会議＞

○3月23日（木）

各部会及びプロジェクト報告、はんのう市民環境会議の今後などについて、意見交換を行いました。

○5月25日（木）

会費制食事会で懇親しながら環境会議のあり方等の意見交換を行いました。



<天覧山谷津の里づくりプロジェクト>

○4月29日（土）

草刈り、溝づくり、田ならし等を行いました。

参加者は27人でした。



○5月20日（土）

田植え、草刈り等を行いました。

参加者は21人でした。



○6月25日（日）

ヨシ刈り、草刈り等を行いました。

参加者は15人でした。



天覧山谷津の里づくりプロジェクトは、平成19年7月に“ホタルの里づくりプロジェクト（仮称）”としてスタートし、今年で丸十年になります。

「景観緑地の保全と活用」「生態系の再生と保存」と言った行動指針に基づき、休耕地に手を入れて里地・里山の復活を進めて来ました。

プロジェクト発足以来、多くの皆様のご協力を頂き、水田には色んな水生動物が戻り、空には蝶やトンボが飛び交う、谷津田の原風景が蘇りました。

昨夜も現地を訪れると、沢山のヘイケボタルとゲンジボタルが乱舞して歓迎してくれました。同時に、これからもホタルの聖地として、守り続けて欲しいと願うホタル達の叫びが、聞こえて来るようでした。

（広報委員長 伊藤 知夫）

会報 エコネットはんのう

編集・発行/はんのう市民環境会議

「COOL CHOICE」とは？

「COOL CHOICE」とは？

2030年度に温室効果ガスの排出量を26%削減するという目標に向け、特に家庭・業務部門では4割の削減が必要となります。政府は削減目標達成のために、低炭素型の「製品」、「サービス」、「行動」など温暖化対策に資するあらゆる「賢い選択」を促す国民運動「COOL CHOICE」を推進しています。

「COOL CHOICE」の具体的な取り組み・アクション

【1】低炭素製品への買換え

例) ●LED・エアコン・冷蔵庫・エコカーなどの省エネ製品

●高効率給湯器、節水型トイレ ●高断熱高気密住宅の新築・リフォーム

【2】低炭素サービスの選択

例) ●公共交通 ●カーシェアリング ●低炭素物流サービス

●スマートメーターによる「見える化」

【3】低炭素なライフスタイルへの転換

例) ●クールビズ、ウォームビズ ●クールシェア、ウォームシェア

●エコドライブ、自転車の利用 ●森・里・川・海の保全・活用

「COOL CHOICE」に取り組めば、CO2を削減するだけでなく、生活コストの低減や快適で健康的な暮らし等のメリットももたらします。

他にも、このような「COOL CHOICE」を推進するキャンペーンがあります。

①できるだけ1回で受け取りませんかキャンペーン

～みんなで宅配便再配達防止に取り組むプロジェクト～

受け取る日時や場所を指定するなど、できるだけ宅配便の再配達を減らしていく取り組みです。1回で受け取りませんか



②5つ星家電買換えキャンペーン

「統一省エネルギーラベルの星の数の多い家電への買換え」や「LED照明への買換え」を呼びかける活動です。



参考【COOL CHOICE 未来のために、いま選ぼう。】

<http://ondankataisaku.env.go.jp/coolchoice/>

環境省
国土交通省
経済産業省
文部科学省
厚生労働省
農林水産省
国土交通省
環境省

平成29年度第3回運営委員会開催報告

- 1 開催日時 平成29年8月28日（月） 午後2時～午後3時15分
- 2 開催場所 富士見地区行政センター2階 第2会議室
- 3 会議内容

（1）総会・意見交換会における意見等について

⇒来年度の総会通知は、返信はがきを料金別納で封入し、参加・不参加のほかに、ご意見の記入欄を設けて送付することとなりました。メール会員は、メール返信で良いとしました。また、より多くの会員に出席していただくために、講演会と総会を開催することとなりました。

（2）環境フェスタにおける意見等について

⇒来年度の環境フェスタの日程は、6月9日（土）（事前準備は6月8日（金））に決定しました。
場所は、市民活動センター（丸広百貨店飯能店7階）に決定しました。

まちなか清掃活動を行いました！



10月28日（土）に、はんのう市民環境会議と飯能市役所互助会との共催で、まちなか清掃活動を実施しました。当日は、会員や市職員のほかに、飯能第一小学校、富士見小学校2校の児童と保護者・(株)ニッター冷熱製作所、(株)椿本チエイン、(有)飯能清掃センターの社員の皆さんなど、73名の方に参加いただき、市街地の清掃を行いました。

清掃場所は飯能駅・東飯能駅周辺の中心市街地を3つのエリアに分け、たばこの吸い殻や空き缶、びんなどのポイ捨てごみを拾いました。収集したごみの総重量は120kgにもなりました。11月4日（土）・5日（日）には、一大イベントである「飯能祭り」が開催されます。清掃活動によって飯能に訪れる観光客を気持ちよく迎えることができます。参加してくださった皆さま、ご協力ありがとうございました！



この度、飯能市での【まちエネ大学 関東・飯能スクール】開催が決まりました。
このまちエネ大学は、資源エネルギー庁が中心となり、それぞれの地域に密着した再生エネルギーを活用し、未来の日本を創っていくというプロジェクトであります。

私たち“水と緑の交流拠点・はんのう”でも、「地域経済の活性化」や「持続可能なまちづくり」に結びつく、再生エネルギーを活用したローカルビジネスの担い手を育成する実践型のビジネススクールが開催されます。

先に紹介した『COOL CHOICE』を進める上で極めて有効であり、またエネルギーの地産地消を定着させる意味でも、ぜひ皆さまに受講して頂きたいと思います。

（広報委員長：伊藤 知夫）

7月～10月の部会活動報告

自然環境部会

7月16日（日） 自然観察会

時間：9時～12時 参加者 16名

内容：自然観察会「虫ムシ探検隊」の巻

飯能河原の森で夏の昆虫（カミキリムシなど）を観察しながら散策を楽しみました。

共催：NPO 法人天覧山・多峯主山の自然を守る会、さいたま緑のトラスト協会

7月27日（木） 部会合同会議

時間：19時～21時 参加者5名

場所：富士見地区行政センター（2階第3会議室）

内容：合同部会会議（各部会及びプロジェクト報告、会員全体会議）

自然環境部会及び天覧山谷津田再生プロジェクト議題

飯能市域の自然環境の課題把握（飯能河原、宮沢湖など）

天覧山谷津整備、他

8月6日（日）自然観察会

時間：9時30分～13時 参加者4名

内容：自然観察会「名栗川を歩いて発見」の巻

川の水生生物の観察と遊歩道計画の検証を行った。

共催：NPO 法人天覧山・多峯主山の自然を守る会

8月18日（金）飯能河原周辺の遊歩道等計画（案）に対する説明と意見募集の会

時間：19時～21時 参加者 15名

場所：富士見地区行政センター（2階第2会議室）

内容：飯能河原周辺の遊歩道設置等（川の国埼玉はつらつプロジェクト）について説明の後、意見を聞いた。

9月10日（日） 自然観察会

時間：9時30分～14時 参加者 13名

内容：自然観察会「秋の草花観察会」の巻

初秋の天覧山・多峯主山周辺で、野草の可憐な花々を観察しながらの散策を行った。

共催：NPO 法人天覧山・多峯主山の自然を守る会

9月16日（土） 飯能河原周辺視察会

時間：9時30分～11時30分 参加者 1名

内容：飯能河原周辺遊歩道等計画（案）の検証視察会

飯能河原ゾーン、および割岩橋下流ゾーンの現状を歩いて検証を行った。

9月28日（木） 部会合同会議

時間：19時～21時 参加者 4名

場所：富士見地区行政センター（2階第2会議室）

内容：各部会からの報告と意見交換。

飯能河原周辺遊歩道計画等について

10月21日（土）

高麗川遊歩道視察は雨天の為、中止となりました。

地球環境部会

7月23日（日） すぎの子エネルギー研究所

整備作業、会員近況報告

時間：9時～12時

場所：認定NPO 名栗カヌー工房

8月27日（日） すぎの子エネルギー研究所

整備作業、会員近況報告

時間：9時～12時

場所：認定NPO 名栗カヌー工房

9月24日（日） すぎの子エネルギー研究所

テラスづくり、会員近況報告

時間：9時～12時

場所：認定NPO 名栗カヌー工房

生活環境部会

9月28日（木） 部会会議

時間：10時～11時

場所：市役所本庁舎別館2階 会議室1

内容：「緑のカーテンコンクール」優秀作品の選定
平成30年度の活動について

10月28日（土） まちなか清掃

詳細は裏面をご覧ください。

天覧山谷津の里づくりプロジェクト

7月2日（日）ホタル観察会

時間：19時～20時30分

内容：谷津田周辺で、ゲンジボタルとハイケボタルが飛び交う様子を見ることができました。36名の方が参加しました。

7月30日（日） 谷津田作業

時間：8時30分～11時

内容：草刈りを行いました。参加者は10名でした。

8月27日（日） 谷津田作業

時間：8時30分～11時

内容：草刈りを行いました。参加者は17名でした。

9月24日（日） 谷津田作業

時間：9時30分～12時

内容：稲刈りを行いました。参加者は16名でした。

10月8日（日） 谷津田作業

時間：9時30分～12時

内容：脱穀を行いました。参加者は15名でした。



会報 エコネットはんのう

編集・発行/はんのう市民環境会議

LED 照明に交換しませんか？

環境省及び経済産業省は、なるべく早期に省エネ性能に優れた LED 照明や有機 EL 照明等高効率な照明製品への切替えの推進を行っています。家庭やオフィスにはたくさんの照明があるため、ひとつひとつは小さくても電気使用量は全体として大きくなります。それは、高効率な照明製品への切替えが進むと、大きな節電効果も期待できるということです。照明での小さな省エネの積み重ねが効果的な節電と CO2 の削減につながります。また、LED は長寿命・照度調節や調色が可能など多くのメリットがありますので、ぜひ置き換えることをおすすめします。

参考【あかり未来計画】<http://ondankataisaku.env.go.jp/coolchoice/akari/>

グリーン購入とは？

買い物の時に、まず必要かどうかを考えて、必要な時は環境のことを考えて、環境負荷ができるだけ小さいものを買うことが「グリーン購入」といいます。こまめに電気を消したり、ごみを分別して資源のリサイクルをしたりすることと同じように、グリーン購入は今日からすぐにできることです。買い物をする際は、環境ラベル（エコマーク等）がついている商品を探して、購入しましょう！

参考【環境省】<https://www.env.go.jp/policy/hozen/green/>

エコドライブ10のすすめ

1. ふんわりアクセル「e スタート」
2. 車間距離にゆとりをもって、加速・減速の少ない運転
3. 減速時は早めにアクセルを離そう
4. エアコンの使用は適切に
5. ムダなアイドリングはやめよう
6. 渋滞を避け、余裕をもって出発しよう
7. タイヤの空気圧から始める点検・整備
8. 不要な荷物はおろそう
9. 走行の妨げとなる駐車はやめよう
10. 自分の燃費を把握しよう

上記の10項目をふまえて、『人』と『環境』にやさしい運転を心がけましょう！

参考【環境省】<http://www.env.go.jp/air/car/ecodrive/>

家庭でできる身近なごみ減量！

生ごみの70～80%は水分となりますので、水分を十分切ってから出すことで、ごみの減量につながります。また、可燃ごみ焼却の効率も大きく上がります。ぜひ、生ごみの水切りに御協力をお願いいたします。『ごみ減量化』水切りの基本は・・・

- ・（野菜の使わない部分を）最初からぬらさない
- ・水切りネットなどを上手に使用
- ・（ぬれた野菜などを）乾かす
- ・無駄な生ごみが出ない買い方や調理方法の実践

参考【飯能市】<https://www.city.hanno.lg.jp/article/detail/380/>

11月～2月の活動報告

生活環境部会

- ◆ 11月6日（月） 緑のカーテンコンクール
14点の応募作品から優秀作品2点を表彰しました。



- ◆ 2月15日（木） 部会会議
5名が出席し、29年度事業報告及び決算報告、30年度事業計画について話し合いました。

自然環境部会

- ◆ 1月14日（日） 自然観察会
時間：午前9時30分～午後1時00分 参加者13名
内容：「冬の自然観察会」の巻
冬以外では入りづらい谷津の奥の山道を抜けて多峯主山へ。山頂では澄んだ空気の下、遠くスカイツリーも望め、帰路ではイカルの群れにも遭遇できました。
共催：NPO 法人天覧山・多峯主山の自然を守る会



- ◆ 1月25日（木） 合同部会会議
時間：午後7時00分～午後8時00分 参加者2名
場所：富士見地区行政センター（2階第2会議室）
内容：各部会及びプロジェクト報告
飯能河原周辺遊歩道計画中間報告、
次年度の事業計画

- ◆ 2月11日（日・祝） 自然観察会
時間：午前9時00分～正午 参加者20名
内容：「モニタリング1000 植物調査を体験」の巻
天覧山周辺では里山保全のためのモニタリング調査が行われていて、その体験をしました。東谷津の池では、今年最初のヤマアカガエルの卵塊が確認できました。
共催：NPO 法人天覧山・多峯主山の自然を守る会



地球環境部会

11月26日(日)	都合により 休み
12月24日(日)	
1月28日(日)	
2月25日(日)	

天覧山谷津の里づくりプロジェクト

◆11月25日(土) 第12回里山復活祭 参加者37名

時間：午前9時00分～午後0時30分

内容：当日は、水路整備、田んぼの地ならし、落ち葉拾いなどの作業を行いました。作業後は、谷津田で育て、収穫したコシヒカリのお米と具たくさんのお汁を味わいました。参加者の方のハーモニカ演奏を聴きながら、楽しいイベントとなりました。

◆12月19日(火) 第1回プロジェクト会議 出席者10名

時間：午後7時00分～午後8時55分

内容：作業の実施状況や里山復活祭の実施報告、平成30年の事業計画について話し合いました。

◆1月21日(日) 谷津田作業 参加者11名

時間：午前9時30分～正午

内容：参加者に年間予定の説明をし、現地で溝掘り、畦道の補修、株踏みを行いました。

◆2月18日(日) 谷津田作業 参加者15名

時間：午前9時30分～正午

内容：溝掘り、畦道の補修、丸太運び、ヨシ・カヤ刈りを行いました。



放射能関連プロジェクト

11月 1日(水)	午後2時00分～	会議	(富士見地区行政センター2階 第3会議室)
13日(月)	午後2時00分～	定例会	(飯能市総合福祉センター3階 会議室1)
12月11日(月)	午後2時00分～	定例会	(市役所本庁舎別館2階 会議室1)
1月24日(水)	午後2時00分～	定例会	(富士見地区行政センター2階 第3会議室)

お知らせ！

環境フェスタ2018 スタッフ大募集！

平成30年6月9日(土)に、丸広百貨店飯能店7階の市民活動センターにて「環境フェスタ2018」を開催します。イベントでは、会員事業者・団体によるパネル展示や様々な体験教室、エコツアー等を企画しています。

イベント当日は、受付や会場案内など皆様のご協力が必要になります。現在、環境フェスタ2018スタッフを募集しておりますのでご協力いただける方は、はんのう市民環境会議事務局までご連絡ください。



☎ 042-973-2125 (直通)

Fax 042-971-2393

✉ kankyo@city.hanno.lg.jp

第4回運営委員会開催概要

1 開催日時 平成29年11月6日(月) 午前10時00分～午前11時20分

2 開催場所 富士見地区行政センター 第2会議室

3 会議内容

谷津田の復活祭及び来年度の総会の開催について話し合いを行いました。

谷津田の復活祭は、飯能市立飯能第一小学校へ周知を行うこととなり、復活祭の際には、飯能市立飯能第一小学校の生徒さんがいらっしゃいました。

平成30年度の総会は、平成30年5月23日(水)、富士見地区行政センター集会室にて開催することが決定しました。ぜひ、会員の皆様のご参加をお待ちしております。

また、放射能関連プロジェクト委員会事業(講演会)について、委員長からご提案いただきました。

編集後記

メダルラッシュに沸いた平昌オリンピックの閉幕と時を同じくして、昨年11月に開校した【まちエネ大学 関東・飯能スクール】の全日程が終了しました。

関東の各地から50名を超える受講生が集まり、夫々の地域に密着した再生エネルギーの活用プランを多面的に検討し、九つの事業プランが出来上がりました。その大半は飯能の森林資源や水資源などを活用した事業プランであり、地の利を得る結果となりました。

更に“水と緑の交流拠点・はんのう”の良き理解者が数多く生まれると言う、副次的効果も得られました。地球の温暖化防止には、省エネや再生エネルギーの活用によるCO2排出の抑制が急務であり、残された地域課題を解決して、地域密着型のビジネスモデルとしてスタートできる日を期待して待ちたいと思います。

(広報委員長：伊藤 知夫)

会報 エコネットはんのう

編集・発行/はんのう市民環境会議

『環境フェスタ2018』を開催しました！

6月の環境月間の一環として、6月9日（土）に、「見て 知って 広げようエコの環」をテーマに「環境フェスタ2018」を市民活動センターで開催し、約961名の方にご来場いただきました。

また、同日に里山散歩「第二天覧山と桜の森を歩く」が開催されました。飯能のさくらの森を散策したり、飯能発展の礎を築いた中山氏ゆかりの加治神社への参拝などを通して、自然の豊かさと飯能の歴史を感じることができた里山散歩でした。

多目的ホールでは、はんのう市民環境会議をはじめ、企業や団体が環境への取り組みの紹介などをパネル展示しました。お子さんに大人気の金魚すくいも行われました。



「天覧山の美しい四季 そしてそれを奪うもの」をテーマに講演会が行われました。



エコドライブシミュレータや木工教室、科学実験教室、県立川の博物館体験教室など子どもから大人まで体験して楽しみながら、環境について考えるイベントになりました。



【協力事業者・団体】（順不同）

- | | |
|----------------------|-----------|
| 西武鉄道株式会社 | |
| 株式会社ニッター冷熱製作所 | |
| 株式会社椿本チエイン埼玉工場 | |
| 入間漁業協同組合 | |
| サイタ工業株式会社 | |
| NPO法人天覧山・多峯主山の自然を守る会 | |
| さいたま緑のトラスト協会飯能支部 | |
| 西武ガス株式会社 | |
| NPO 法人西川木楽会 | |
| 消費者団体連絡会 | |
| 飯能の文化遺産を活かす会 | 埼玉大学 |
| 埼玉工業大学 | 埼玉県立川の博物館 |
| 飯能市立博物館 | 資源循環推進課 |
| 飯能市立図書館 | |

まちなか清掃活動を行いました!

6月17日(日)に環境月間事業の一環で、まちなか清掃活動が行われました。

会員のほか事業所会員である㈱ニットー冷熱製作所、(有)飯能清掃センター、市民、市の職員など、77名の方にご参加いただきました。

飯能駅・東飯能駅周辺の中心市街地を3つのエリアに分けて、落ちているごみを収集しました。

収集したごみの総重量は40kgにもなりました。



☆事業所による清掃活動の紹介☆

・株式会社ニットー冷熱製作所

6月1日(金)に、事業所周辺を清掃しました。
26名の方が参加しました。

・水 ing AM 株式会社

6月14日(木)に、入間川周辺の遊歩道沿い、
征矢町周辺、矢川橋～飯能大橋下を清掃しました。
12名の方が参加し、約20kgのごみを収集しました。

・新電元工業 株式会社

6月27日(水)に、飯能駅南口と飯能大橋まで、事業
所までとその他周辺を清掃しました。
18名の方が参加し、4.2kgのごみを収集しました。

・大川学園医療福祉専門学校

6月27日(水)に、学校周辺を清掃しました。
8名の方が参加し、2kgのごみをを収集しました。

☆ご協力ありがとうございました☆

平成30年度定期総会を開催しました

5月23日(水)に、富士見地区行政センターで平成30年度定期総会が開催されました。

当日は28名が出席し、29年度の事業報告や収支決算報告について承認をいただきました。また、30年度の役員改選(案)、事業計画(案)、収支予算(案)についても審議し、全ての議案について原案のとおり議決されました。

定期総会終了後は、意見交換会を実施し、はんのう市民環境会議について皆さまからの様々なご意見をいただきました。今後も、会員の皆様からのご意見をお待ちしております。



役員改選のお知らせ

前会長	木川 一男	⇒	新会長	浅野 正敏
前副会長	伊藤 知夫	⇒	新副会長	鴫田 節男
前副会長	中里 敏男	⇒	新副会長	町田 貞憲
前監査	間邊 元幸	⇒	新監査	佐野 敏雄
前監査	原田 恵子	⇒	新監査	谷澤 真一

前役員の皆様には大変お世話になりました。

新体制になりました、はんのう市民環境会議をこれからも
よろしくお願いいたします。

3月～5月の部会活動報告

<自然環境部会>

○4月15日(日) 自然観察会「山桜と春の花たち」の巻 参加者5名

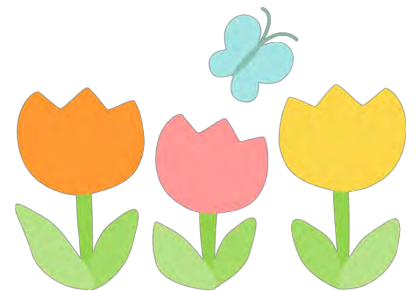
雨天のため中止としましたが、5名の参加者があったため、
自由参加で小雨の降る森を散策しました。

共催：NPO法人天覧山・多峯主山の自然を守る会

○5月13日(日) 自然観察会「新緑の山歩き」の巻 参加者13名

季節が前倒しの今年は、新緑ではなく深緑となった天覧山周辺を
植物観察や野鳥の声を聞きながら散策しました。

共催：NPO法人天覧山・多峯主山の自然を守る会



<地球環境部会>

○3月21日(水)

はんのう市民環境会議 地球環境部会

再生可能エネルギープロジェクトと

飯能木質バイオマスエネルギー協議会 合同会議

○4月15日(日)

飯能木質バイオマスエネルギー協議会と合同会議

第1回定時総会参加

○5月22日(火)

飯能木質バイオマスエネルギー協議会と合同会議

<生活環境部会>

○4月26日(木) 緑のカーテン事業

市役所でゴーヤ、ヘチマ、アサガオの種まきを行いました。



＜全体事業＞

○5月26日（土）、27日（日） 飯能新緑ツーデーマーチ
クリーンウォークのブースを担当し、2日間で200名を超える
ウォーカーへゴミ袋の配布を行いました。

＜部会合同会議＞

○3月22日（木） 参加者3名
各部会及びプロジェクト報告、飯能・西武の森報告
はんのう市民環境会議の今後などについて、意見交換を行いました。

＜天覧山谷津の里づくりプロジェクト＞

○3月18日（日）
ヨシ・カヤ刈り、溝づくり等を行いました。参加者は12名でした。
○4月28日（土）
草刈り、田ならし等を行いました。参加者は23名でした。
○5月19日（土）
田植え等を行いました。参加者は22名でした。



はんのう市民環境会議 新会員を募集しています！

はんのう市民環境会議とは・・・

自然や動植物を守りたい、街をきれいにしたい、環境問題について勉強したい、ごみ減量やリサイクルを進めたい、その他、身近な環境について考えている人や頑張っている人たちが出会える場所です。

活動内容は・・・

○自然環境部会、生活環境部会、地球環境部会、天覧山谷津の里づくりプロジェクト、放射能関連プロジェクトの中から、興味や関心のある部会に所属していただき実践的な活動を行います。また、活動内容を提案することもできます。

○環境に関する情報の収集や提供

○環境に関するイベントや勉強会の開催

○会員の交流や情報交換

お問い合わせ・お申込み先 事務局 飯能市役所産業環境部環境緑水課

電話 042-973-2125（直通） F A X 042-971-2393

E mail kankyo@city.hanno.lg.jp

会報 エコネットはんのう

編集・発行/はんのう市民環境会議

LED 照明について

こまめに電気を消すのも大事ですが、LED 照明に交換をすれば、今までどおりの生活をしながらでも、無理なく電気の使用量が減らせると同時に地球温暖化防止にも貢献できます。

LED 照明は省エネで長寿命！

電球形 LED ランプの消費電力は、同じ明るさの一般電球（白熱電球）と比べて、消費電力は7分の1以下、約85%も省エネです。消費電力が7分の1なら電気代も7分の1に、二酸化炭素の排出量も大幅に減らせます。また、電球形 LED ランプや LED シーリングライト（光源）の寿命は、約40,000時間と一般電球の40倍。毎日8時間使用しても10年間は使える計算です。

LED 照明には、ほかにもこんな特徴があります！

- ①すぐに明るくなる
 - ・・・徐々に明るくなる電球型蛍光灯と異なり、スイッチを入れるとすぐに明るくなります。
- ②虫が寄り付きにくい
 - ・・・紫外線をほとんど含まないので、虫が集まりにくくなります。
- ③ON、OFF の繰り返しに強い
 - ・・・こまめにスイッチを入れたり、切ったりしても寿命に影響しません。
- ④水銀を使っていない
 - ・・・有害な水銀を使用していないので、環境にもやさしい照明です。

誤った取り付けに注意！

今まで使っていた蛍光灯照明器具に LED ランプを取り付ける場合、器具と LED ランプの誤った組み合わせにより、点灯しないことや寿命が短くなることがあるだけでなく、安全面においても火災などの危険があります。詳細は、メーカーや販売店などにご確認ください。



交換時は Ra の表示にも注目！



Ra（平均演色評価数）は、80以上なら色の再現性が高いといわれ、数値が100に近いほど物の色が自然に見えます。LED 照明器具や電球形 LED ランプの交換時には、Ra にも注目してみてください。（Ra がパッケージに表示されていない場合はカタログ等で確認できます。）

参考【LED 照明の基礎知識ー埼玉県】 <https://www.pref.saitama.lg.jp/a0502/led/info.html>

【あかりの日】 <https://www.akarinohi.jp/>

平成30年度第3回運営委員会開催報告

1 開催日時 平成30年8月8日（水）午後2時～午後3時40分

2 開催場所 富士見地区行政センター 1階 第1会議室

3 会議内容

- ・新運営委員の紹介について

自然環境部会長と天覧山谷津の里づくりプロジェクト委員長に岡登伸一氏が就任したことに伴い、運営委員となりました。

- ・顧問の承認について

栗原知司現顧問が退任し、木川一男前会長が顧問に就任することとなりました。

- ・広報委員長について

伊藤知夫前副会長が退任し、西久保信夫生活環境部会長が広報委員長に就任することとなりました。

- ・総会&意見交換会や環境フェスタにおける意見等について

- ・各部会活動報告

まちなか清掃活動&マナーアップキャンペーンについて

10月27日（土）に、はんのう市民環境会議と飯能市役所互助会との共催で、まちなか清掃活動&マナーアップキャンペーンを実施する予定でしたが、雨天のため中止となりました。事前に多くの方々から参加の申し込みをいただき、ありがとうございました。次回、実施する際には、皆さまからのご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

はんのう市民環境会議 新会員募集中！！

はんのう市民環境会議とは・・・

自然や動植物を守りたい、街をきれいにしたい、環境問題について勉強したい、ごみ減量やリサイクルを進めたい、その他、身近な環境について考えている人や頑張っている人たちが出会える場所です。

活動内容は・・・

自然環境部会、生活環境部会、地球環境部会、天覧山谷津の里づくりプロジェクト、放射能関連プロジェクトの中から、興味や関心のある部会に所属していただき、実践的な活動を行います。また、活動内容を提案することもできます。

お問い合わせ・お申込み先 事務局 飯能市役所産業環境部環境緑水課

電話 042-973-2125（直通） F A X 042-971-2393

E mail kankyo@city.hanno.lg.jp

6月～10月の部会活動報告

自然環境部会

- 6月30日（土） 自然観察会「天覧山谷津のホタル観察会」の巻
共催：NPO 法人天覧山・多峯主山の自然を守る会
- 8月12日（日） 自然観察会「名栗川を歩いて発見」の巻
共催：NPO 法人天覧山・多峯主山の自然を守る会
- 9月9日（日） 自然観察会「秋の野草観察会」の巻
共催：NPO 法人天覧山・多峯主山の自然を守る会
- 10月7日（日） 多峯主山ハイキング：自然を観察しながら歩こう
共催：NPO 法人天覧山・多峯主山の自然を守る会



生活環境部会

- 6月9日（土） 緑のカーテン事業
「環境フェスタ2018」で緑のカーテン苗の配布を行いました。
- 10月3日（水） 部会会議
時間：14時～14時45分 場所：富士見地区行政センター
内容：「緑のカーテンコンクール」優秀作品の選定、平成31年度の活動について
- 10月27日（土） まちなか清掃＆マナーアップキャンペーン
雨天のため、中止となりました。

天覧山谷津の里づくりプロジェクト

- 6月24日（日） 谷津田作業
草刈り等を行いました。参加者は20名でした。
- 7月1日（日） ホタル観察会
時間：19時～20時30分
内容：谷津田周辺で、ゲンジボタルとヘイケボタルが飛び交う様子を見ることができました。
参加者は37名でした。
- 7月29日（日） 谷津田作業
草刈り、畦道・水路の整備を行いました。参加者は14名でした。
- 8月25日（土） 谷津田作業
草刈り、畦道・水路の整備を行いました。参加者は17名でした。
- 9月22日（土） 谷津田作業
稲刈りを行いました。参加者は11名でした。
- 10月21日（日） 谷津田作業
脱穀を行いました。参加者は6名でした。



地球環境部会

○6月24日（日）

時間：17時～19時 場所：飯能市市民活動センター

内容：飯能木質バイオマスエネルギー協議会と合同会議「地域エネルギーの地産地消の取り組み」

○7月14日（土）

時間：13時～15時 場所：飯能市林業センター

内容：飯能木質バイオマスエネルギー協議会と合同勉強会
出前講座「第6次飯能市森林整備計画」

○8月1日（水）

時間：8時30分～17時 場所：山梨県道志村「道志の湯」・都留市「小水力発電所」

内容：飯能木質バイオマスエネルギー協議会と合同視察
「再生エネルギー施設 薪ボイラー・水力発電機の視察」

○8月25日（土）～8月26日（日）

時間：13時～26日15時 場所：名栗グランピングキャンプ・名栗観光釣場

内容：飯能木質バイオマスエネルギー協議会と合同
「マス釣り・バーベキュー・キャンプ・カヌー体験」

○10月6日（土）

時間：17時～19時 場所：飯能市市民活動センター

内容：飯能木質バイオマスエネルギー協議会と合同会議
「2018半期3部会（燃料・プラント・森林里山活性）報告」

○10月10日（水）

時間：14時～16時 場所：自由の森学園

内容：薪割機メーカー実演試験

放射能関連プロジェクト

○7月11日（水） 定例会

時間：19時～ 場所：富士見地区行政センター

部会合同会議

○7月26日（木） 時間：19時～ 場所：富士見地区行政センター

内容：各部会及びプロジェクトの報告



会報 エコネットはんのう

編集・発行/はんのう市民環境会議

🌸地球温暖化対策～節電編～🌸

家庭やオフィスで、みんなが少しずつ節電の努力をすることが、安定した電力供給につながります。さらには、一人一人の節電がCO2削減に、ひいては地球温暖化防止に貢献します。

🌸家庭でできる節電、7つのポイント🌸

①こまめにスイッチオフ！

照明も電化製品も本当に必要な時だけ使い、使わない場合は、こまめにスイッチを切りましょう。また長時間使用しない場合は、プラグを抜いておきましょう。

②待機電力を削減！

使用していない場合にも電力が消費されてしまう「待機時の消費電力」を減らす対策としては、「こまめに主電源を切る」、「スイッチ付きタップを使う」などが有効です。

③エアコンで節電！

夏の冷房時の室温は28℃を目安に、冬の暖房時の室温は20℃を目安にしましょう。夏の冷房時の温度設定を1℃高くすると約13%（約70W）の消費電力の削減になり、冬の暖房時の温度設定を1℃低くすると約10%の消費電力の削減になります。

④冷蔵庫で節電！

開閉が多いと冷気が逃げてしまいます。冷蔵庫と冷凍室のドアの開閉回数がそれぞれ50回・16回の場合は、25回・8回の場合にくらべて消費電力量が約6%増加してしまうこともあります。開いている時間を短く、余分な開閉はしないようにしましょう。

⑤照明で節電！

必要のないあかりはこまめに消しましょう。長時間部屋を空けるときは消した方が経済的です。蛍光灯は極端に頻繁に点滅させるとランプの寿命が縮むので注意しましょう。また、ランプやかさが汚れると、明るさは極端に低下します。ダイニングキッチンなどの汚れやすい場所は、こまめにお手入れしましょう。

⑥テレビで節電！

リモコン待ち状態でもエネルギーを消費しているので、主電源で消し、旅行など長期不在の時はプラグを抜きましょう。また、テレビの画面は静電気でほこりがつきやすく汚れやすいものです。一週間に一度くらい乾いた布でふきましょう。

⑦他にもこんなところで節電！

- ・一家団らんで仲良く節電！

食事や団らんの時などは、家族みんなで一つの部屋に集まりましょう。できるだけ一か所で生活することで照明やエアコンなどの節電につながります。



- ・エコクッキングで省エネ

○水滴を拭いてから火にかけよう

水滴がついたまま火にかけると、残った水滴を蒸発させるために余分なエネルギーがかかってしまいます。

○炎がはみださない火加減で調理しよう

炎は鍋底からはみ出さない程度が最も効率的です。強火ではみ出した部分の熱は鍋に伝わらず、弱火すぎても時間がかかり、放熱する量が多くなってしまいます。

参考【みんなで節電アクション！】<https://ondankataisaku.env.go.jp/coolchoice/setsuden/>

11月～2月の活動報告

生活環境部会

- ◆ 11月6日（火）「緑のカーテンコンクール」表彰式
26点の応募作品から優秀作品4点を表彰しました。



- ◆ 2月12日（火） 部会会議
5名が出席し、平成30年度事業報告及び会計報告、平成31年度事業計画及び予算(案)について話し合いました

自然環境部会

- ◆ 11月18日（日） 自然観察会

時間：午前9時30分～午後2時00分

内容：ふる里散歩

共催：NPO 法人天覧山・多峯主山の自然を守る会

- ◆ 1月13日（日） 自然観察会

時間：午前9時30分～午後1時00分

内容：ふる里散歩 「冬の自然観察」の巻（バードウォッチング）

主催：NPO 法人天覧山・多峯主山の自然を守る会



- ◆ 2月11日（月・祝） 自然観察会

時間：午前9時30分～正午

内容：「モニタリング1000 植物調査を体験」

その後、午後1時00分より博物館にて「モニタリング1000 発表会」を行いました。

主催：NPO 法人天覧山・多峯主山の自然を守る会

放射能関連プロジェクト

- ◆ 11月29日（木） 午後7時00分～ 定例会 （富士見地区行政センター 第3会議室）
- ◆ 12月19日（水） 午後7時00分～ 定例会 （富士見地区行政センター 第1会議室）
- ◆ 1月25日（金） 午前10時00分～ 定例会 （富士見地区行政センター 第3会議室）
- ◆ 2月27日（水） 午前10時00分～ 定例会 （富士見地区行政センター 第3会議室）

地球環境部会

- ◆ 11月29日（木） 時間：午前7時飯能発～午後7時着
場所：山梨県北杜市 レイクウッドゴルフクラブ サンパーク明野（現地案内 やまなし木質バイオマス協議会）
長野県佐久市 佐久総合病院（現地案内 施設課 課長 竹内英樹氏）
内容：飯能木質バイオマスエネルギー協議会と合同 再生エネルギー施設 山梨～長野 チップボイラー視察
- ◆ 12月16日（日） 時間：午後5時00分～午後7時00分
場所：飯能市市民活動センター 会議室
内容：飯能木質バイオマスエネルギー協議会と合同会議「地域エネルギーの地産地消の取り組み」
- ◆ 1月26日（土） 時間：午後6時00分～午後8時00分
場所：自由の森学園 2階 会議室
内容：飯能木質バイオマスエネルギー協議会と合同会議
- ◆ 2月16日（土） 時間：午後5時00分～午後7時00分
場所：飯能市市民活動センター 会議室
内容：飯能木質バイオマスエネルギー協議会と合同会議「各部会による次年度計画進行協議」

天覧山谷津の里づくりプロジェクト

- ◆ 11月23日（金・祝） 第13回里山復活祭 参加者39名
時間：午前9時00分～午後0時30分
内容：当日は、水路整備、田んぼの地ならし、落ち葉拾いなどの作業を行いました。作業後は、谷津田で育て、収穫したコシヒカリのお米と具たくさんのかのこ豚汁を味わいました。サンデーモーニングデキシーズのバンド演奏を聴きながら、楽しいイベントとなりました。
- ◆ 12月20日（木） 第2回プロジェクト会議 出席者10名
時間：午後7時00分～午後8時30分
内容：作業の実施状況や里山復活祭の実施報告、平成31年の事業計画について話し合いました。



◆1月19日（土） 谷津田作業 参加者14名

時間：午前9時30分～正午

内容：参加者に年間活動予定の説明後、現地で溝掘り、畦道の補修を行いました。

◆2月16日（土） 谷津田作業 参加者12名

時間：午前9時30分～正午

内容：畦道の補修、溝掘り、ヨシ・カヤ刈りを行いました。

合同部会会議

◆11月22日（木）午後7時00分～（富士見地区行政センター 第3会議室）

◆1月24日（木）午後7時00分～（富士見地区行政センター 第3会議室）

第4回運営委員会開催概要

1 開催日時 平成30年11月6日（火） 午後2時00分～午後2時40分

2 開催場所 富士見地区行政センター 第2会議室

3 会議内容

- ・谷津田の里山復活祭について
- ・環境フェスタ2019の開催について
- ・来年度の総会の開催について
- ・各部会活動報告

平成31年度の総会は、2019年5月22日（水）、富士見地区行政センターにて19時00分～開催することが決定しました。また、総会後には意見交換会も行いますので、多くの会員の皆様のご参加をお待ちしております。

環境フェスタ2019 スタッフ大募集！



2019年6月8日（土）に、丸広百貨店飯能店7階の市民活動センターにて「環境フェスタ2019」を開催します。イベントでは、各部会や事業者・団体によるパネル展示や様々な体験教室等を企画しています。

イベント当日は、受付や会場案内など皆様のご協力が必要になります。現在、環境フェスタ2019スタッフを募集しておりますので、ご協力いただける方は、はんのう市民環境会議事務局までご連絡ください。



はんのう市民環境会議事務局
飯能市 環境緑水課
TEL 042-973-2125（直通）
FAX 042-971-2393
MAIL kankyo@city.hanno.lg.jp

～ 会報 エコネットはんのう ～

編集・発行/はんのう市民環境会議

「環境フェスタ 2019」を開催しました！

6月の環境月間の一環として6月8日（土）に「見て知って広げようエコの輪」をテーマに「環境フェスタ 2019」を市民活動センターで開催し、約978名の方にご来場いただきました。当日は、緑のカーテン苗の配布からはじまり、はんのう市民環境会議や事業所、団体による展示パネル、科学実験教室や木工教室、講演会「天覧山と多峯主山の動物たち」やDVD上映による「福島生きものの記録シリーズ 4～生命～」が行われ、午後には全日本一輪車大会2連覇の後藤慎吾さんによるショーもあり、子どもから大人まで楽しめるイベントになりました。

また、同日には「里山散歩 催され憩いの山、天覧山周 話題になっているお店等 した。

天覧山周辺の自然に親しむ」が開 辺（谷津を含む）の自然や街中の を散策するツアーが行われまし



【協力事業者・団体】（順不同）

西武鉄道株式会社・（公財）ほほえみの森財団・株式会社ニッター冷熱製作所・株式会社椿本チエイン埼玉工場・入間漁業協同組合・NPO 法人天覧山・多峯主山の自然を守る会・さいたま緑のトラスト協会飯能支部・西武ガス株式会社・NPO 法人西川木楽会・森林ボランティアグループ飯能（かろりん会）・飯能の文化遺産を活かす会・シナリー・埼玉県立川の博物館・こどもエコクラブ飯能・エコツーリズム市民ガイドの会・消費者団体連絡会・埼玉大学・埼玉工業大学・博物館・図書館・資源循環推進課

まちなか清掃活動を行いました!

6月16日(日)に環境月間事業の一環で、まちなか清掃活動が行われました。

会員のほか事業所会員である㈱ニッソー冷熱製作所、(有)飯能清掃センター、㈱椿本チエインの方、市民、市の職員など、87名の方に参加いただきました。

飯能駅・東飯能駅周辺の中心市街地を3つのエリアに分けて、落ちているごみを収集しました。ごみの多くはポイ捨てごみであり、収集したごみの総重量は20kgにもなりました。



♪事業所による清掃活動の紹介♪

○株式会社椿本チエイン埼玉工場

6月5日(水)に、事業所周辺を清掃しました。15名の方が参加し、収集したごみの重量は、2,64kgになりました。



○大川学園医療福祉専門学校

学園の周辺を清掃しました。8名の方が参加し2kgのごみを収集しました。

〇水 ing 株式会社

6月26日（水）に、入間川遊歩道、飯能市環境センター周辺、矢川橋及び飯能大橋下を清掃しました。8名の方が参加し、3袋分（70Lごみ袋）のごみを収集しました。

重量は約15kgになりました。



♪ご協力ありがとうございました♪

令和元年度定期総会を開催しました

5月22日（水）に、富士見地区行政センターで令和元年度定期総会が開催されました。当日は、平成30年度の事業報告や収支決算報告について承認をいただきました。また、令和元年度事業計画（案）、収支予算（案）についても審議し、全ての議案について原案のとおり議決されました。さらに永年にわたりはんのう市民環境会議の発展に大きく貢献された顧問の木川一男氏に「感謝状」を贈呈いたしました。



定期総会終了後は意見交換会を実施し、はんのう市民環境会議について皆さまからの様々なご意見をいただきました。今後も、会員の皆さまからのご意見をお待ちしております。

例年、定期総会の出席者が少ない状況です。定期総会をはじめ、各部会やプロジェクトの活動に、会員の皆さまの積極的なご参加をお待ちしております。

3月～8月の主な部会活動報告

《全体事業》

- 5月25日（土）26日（日）飯能新緑ツーデーマーチにてクリーンウォークのブースを担当
○7月7日（日）エコライフDAY2019（夏）

《自然環境部会》

- 5月12日（日） 自然観察会「新緑山歩き」の巻
○6月30日（日） 自然観察会「ホタル観察会」の巻
○7月15日（月） 自然観察会「夏の夜のいきもの観察」の巻

《生活環境部会》

- 4月23日（火）
緑のカーテン苗 種まき
○6月8日（土）環境フェスタにて
カーテン苗配布
○6月16日（日）
まちなか清掃活動
○7月2日（火）
マナーアップキャンペーン

《天覧山谷津の里づくりプロジェクト》

- 3月16日（土）ヨシ・カヤ刈、
溝づくり、水路整備 11名
○4月27日（土）田ならし 11名
○5月18日（土）田植え 16名
○6月22日（土）草刈り 11名
○7月6日（土）ホタル観察会 32名

《地球環境部会》

- 3月24日（日） 場所：自由の森学園
内容：飯能木質バイオマスエネルギー協議会と合同作業・炭焼体験
○4月14日（日） 場所：市民活動センター ギャラリーC
内容：飯能木質バイオマスエネルギー協議会と合同総会
○6月15日（土） 場所：市民活動センター 会議室
内容：飯能木質バイオマスエネルギー協議会と合同会議
「各部会による次年度計画進行協議」
○7月7日（日） 場所：ときたサービス東屋
内容：すぎの子応援団 結団バーベキュー



飯能市のホームページではカラーにて、公開しておりますのでぜひご覧ください。

<http://www.city.hanno.lg.jp/>

はんのう市民環境会議



～ 会報 エコネットはんのう ～

編集・発行/はんのう市民環境会議

全体会にて講演会を開催しました

10月5日（土）
に、市役所会議室に
て全体会が行われま
した。

当日は、環境アドバイ
ザー 前田則義氏に
よる「時代の潮流SD
Gsを知っています
か」「私たちの暮らし
と地球温暖化」（CO
OL CHOICE）
の講演が行われ、質疑

応答にも丁寧に回答やアドバイスをいただきました。はんのう市民環境会議では、環境フェスタで環境について知って考えてもらったり、エコライフDAY埼玉の参加や緑のカーテン事業などおこなっていますが、今後の活動にとっても参考になる講演でした。



SDGsとは、

Sustainable Development Goalsの略称（持続可能な開発目標）
17の大きな目標とそれを達成するための169のターゲットがあります。



マナーアップキャンペーン

「やめようポイ捨て、やめよう歩きたばこ、犬のフンは持ち帰ろう」をテーマに11月12日（火）18：00から飯能駅・東飯能駅にてマナーアップキャンペーンを行いました。
冷たい風が吹く中で38名の方が参加し、帰宅中や買い物帰りの方にポケットティッシュや携帯灰皿を配布し、啓発を行いました。



ポケットティッシュデザイン)



森林教室を実施しました



飯能第一小学校の総合学習の1つとして、森林学習が12月6日（金）に行われました。
6年生の児童が各班に分かれ、落ち葉拾い等の作業をしながら飯能の森の大切さを学びました。



♪ 事業所による清掃活動の紹介 ♪

○株式会社ニッソー冷熱製作所

実施日時：2019年11月25日 10:00～10:30

参加者：18名

実施場所：事業所及び社員駐車場周辺の清掃作業

以前に比較して、ポイ捨てのタバコの吸い殻などはかなり少なくなっております。

お菓子、飲料のごみがまだ多い感じがしています。今後も、継続して環境美化活動を実施致します。



♪ ご協力ありがとうございました ♪

8月～11月の主な部会活動報告

《全体事業》

○10月5日（土）全体会

《自然環境部会》

○8月11日（日） 自然観察会「名栗川を歩いて発見」の巻

○9月8日（日） 自然観察会「秋の野草観察会」の巻

○10月27日（日） 自然観察会「秋の自然を探しに」の巻

《生活環境部会》

○9月26日（木）

緑のカーテンコンクール優秀作品の選出他

○11月6日（水）

緑のカーテンコンクール表彰式

○11月12日（火）

マナーアップキャンペーン

《天覧山谷津の里づくりプロジェクト》

○8月24日（土）草刈り

ススキのつる取り 13名

○9月21日（土）稲刈り 14名

○10月1日（火）飯一小的稲刈り 10名

○11月3日（日）脱穀、唐箕 11名

今年の収穫量は食害等の影響で6kgでした。

《放射能関連プロジェクト》

定例会議

○8月21日（水） ○9月12日（木）

○10月17日（木） ○11月15日（金）

（放射線の空間線量測定、身の回りの環境について、映画会等について）

《地球環境部会》

○8月23日（金）～24日（土）

場所：名栗 白岩溪流園

内容：飯能木質バイオマスエネルギー協議会と合同キャンプ

○10月19日（土）

場所：飯能市市民活動センター 会議室

内容：飯能木質バイオマスエネルギー協議会と合同会議

各部会報告



飯能市のホームページではカラーにて、公開しておりますのでぜひご覧ください。

<http://www.city.hanno.lg.jp/>

はんのう市民環境会議

